

# 東京圏に在住する若年層の移動に関する意識調査 報告書

内閣官房新しい地方経済・生活環境創生本部事務局



# 目次

1. 本件調査の実施概要 .....	3
2. 定量調査（アンケート調査） .....	7
2. 1. 定量調査の実施概要 .....	9
2. 2. 定量調査の結果	
2. 2. 1. 定量調査の結果概要 .....	14
2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 .....	17
3. 定性調査（インタビュー調査） .....	59
3. 1. 定性調査の実施概要 .....	61
3. 2. 定性調査の結果	
3. 2. 1. 定性調査の結果概要 .....	62
3. 2. 2. 定性調査の結果詳細 .....	64
4. 本件調査の結果 .....	77

## 用語の解説

- 転入超過数 総務省「住民基本台帳人口移動報告」による転入超過数をいう。
- 東京圏 東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県の一都三県をいう。
- 非東京圏 東京圏を除く43道府県をいう。
- 出生地 生まれた場所（当時、親がふだん住んでいた所）をいう。
- 出身地 生まれてから中学校を卒業するまでの間、最も長く住んでいた所をいう。

## 図表の注

- 表章数値の四捨五入のため、総数と内訳の計は一致しない場合がある。
- 結果の図表中、数値はウエイトバック集計後の数値である。
- 結果の図表中、実数（n）は回答者数、率（%）は回答者数に対する各選択肢の回答数の割合である。そのため、複数回答では率の計が100.0%を超える場合がある。
- 結果の図表中、全体は外国出身、出身地不詳を含む。
- 結果の図表中、全体との差が大きいセルについては、次のとおり強調表示している。

[率] 全体との差

+5pt以上

+10pt以上

-5pt以下

-10pt以下

[平均値] 全体との差

+0.1pt以上

+0.2pt以上

-0.1pt以下

-0.2pt以下

## **1. 本件調査の実施概要**



# 1. 本件調査の実施概要

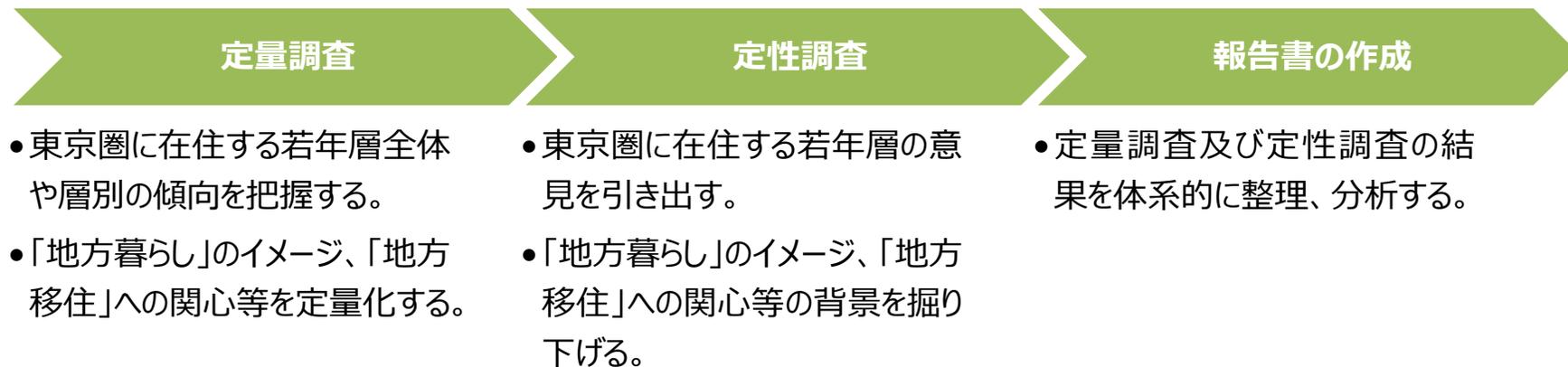
## ■ 調査目的

東京圏の転入超過数（日本人移動者）は、新型コロナウイルス感染症の影響下、令和3年の約8万人まで減少したが、以降、再び増加している。これを年齢別に見ると、10代後半から20代の若年層がその大半を占めている。

東京圏に在住する若年層の移動に関する意識調査（以下「本件調査」という。）は、こうした人口移動の動向と、その背景にある人々の意識等を調査・分析し、地方創生施策の充実・強化のための基礎資料とすることを目的とする。

## ■ 調査方法

本件調査では、定量調査（アンケート調査）を実施し、その結果を踏まえて定性調査（インタビュー調査）を実施した。





## 2. 定量調査 (アンケート調査)



## 2. 1. 定量調査の実施概要

### ■ 調査目的

人口移動の動向と、その背景にある人々の意識等に関し、東京圏に在住する若年層全体や層別の傾向を把握すること、「地方暮らし」のイメージ、「地方移住」への関心等を定量化することを目的とする。

### ■ 調査方法

ネットリサーチ（セルフ型アンケートツール「Freeasy」による）

### ■ 調査対象

東京圏在住、15～29歳の男女（出生地不詳を除く）

### ■ 回答期間

スクリーニング調査 令和6年9月11日(水) ～ 10月10日(木)  
本調査 令和6年10月10日(木) ～ 10月29日(火)

### ■ 回答者数

全体 3,484人  
内訳 右表

年齢	性別	出生地	回答者数
15～19歳	男性	東京圏	230
15～19歳	男性	非東京圏・外国	50
15～19歳	女性	東京圏	492
15～19歳	女性	非東京圏・外国	90
20～24歳	男性	東京圏	321
20～24歳	男性	非東京圏・外国	94
20～24歳	女性	東京圏	532
20～24歳	女性	非東京圏・外国	202
25～29歳	男性	東京圏	532
25～29歳	男性	非東京圏・外国	164
25～29歳	女性	東京圏	600
25～29歳	女性	非東京圏・外国	177

## 2. 1. 定量調査の実施概要

### ■ スクリーニング調査項目

調査項目	設問文
居住地	S1 <b>あなたがふだん住んでいる所をお答えください。</b>
出生地	S2 <b>あなたが生まれた場所（当時、親がふだん住んでいた所）をお答えください。</b> 病院や出産のための里帰り先ではありません。
出身地	S3 <b>あなたが生まれてから中学校を卒業するまでの間、最も長く住んでいた所をお答えください。</b> まだ中学校を卒業していない場合は、生まれてから現在までの間でお答えください。

### ■ 本調査項目

調査項目	設問文
東京圏への移動経験	Q1 <b>一都三県に引っ越してきたことがありますか。</b> 「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。
東京圏への移動年齢	Q2 <b>いちばん最近、一都三県に引っ越してきたときの年齢をお答えください。</b> 「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。
東京圏への移動理由	Q3 <b>いちばん最近、一都三県に引っ越してきたときの理由をお答えください。あなたからみてもっとも重要だと思う理由を1つだけお選びください。</b> 「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。
農山漁村地域体験	Q4 <b>農山漁村地域で過ごしたことがありますか。</b> 複数ある場合は、もっとも長く過ごした地域についてお答えください。 「農山漁村地域」とは、農業、林業または漁業が盛んな地域のことです。
農山漁村地域体験の内容	Q5 <b>農山漁村地域で体験したことをお答えください。あてはまるものをすべてお選びください。</b> 「農山漁村地域」とは、農業、林業または漁業が盛んな地域のことです。
帰省先	Q6 <b>おもな帰省先をお答えください。</b>
帰省先の場所	Q7 <b>おもな帰省先の場所をお答えください。</b> 「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。
帰省頻度	Q8 <b>おもな帰省先にはどの程度帰省していますか。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。</b>
帰省へのためらい	Q9 <b>おもな帰省先への帰省をためらうことがありますか。</b>
帰省へのためらいの理由	Q10 <b>帰省をためらう理由をお答えください。あてはまるものをすべてお選びください。</b>

## 2. 1. 定量調査の実施概要

### ■ 本調査項目 (前ページの続き)

調査項目	設問文
生活満足度	Q11 あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。
分野別満足度※	Q12 生活に関係するさまざまな分野における満足の度合いをお答えください。
重視分野	Q13 全体として現在の生活にどの程度満足しているか答えられた際に、どの分野を重視しましたか。1位から3位までお選びください。
東京圏の将来不安度※	Q14 将来、一都三県で暮らすと考えたとき、生活に関係するさまざまな分野における不安の度合いをお答えください。 「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。
非東京圏の将来不安度※	Q15 将来、一都三県をのぞく道府県で暮らすと考えたとき、生活に関係するさまざまな分野における不安の度合いをお答えください。 「一都三県をのぞく道府県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県をのぞく43道府県のことです。
「地方暮らし」のポジティブイメージ	Q16 「地方暮らし」と聞いて、どのようなポジティブイメージを抱きますか。いくつでも、自由にお書きください。
「地方暮らし」のポジティブイメージの理由	Q17 前問に関連してお伺いします。 「地方暮らし」にそのようなポジティブイメージを抱く理由をお答えください。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。 ポジティブなイメージがない場合は、その理由をお答えください。
「地方暮らし」のネガティブイメージ	Q18 「地方暮らし」と聞いて、どのようなネガティブイメージを抱きますか。いくつでも、自由にお書きください。
「地方暮らし」のネガティブイメージの理由	Q19 前問に関連してお伺いします。 「地方暮らし」にそのようなネガティブイメージを抱く理由をお答えください。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。 ネガティブなイメージがない場合は、その理由をお答えください。
「地方移住」への関心	Q20 現在、「地方移住」にどの程度関心がありますか。
「地方移住」に向けた行動	Q21 この半年の間で、「地方移住」に向けて具体的な行動をしましたか。あてはまるものをすべてお選びください。
「地方移住」への関心変化	Q22 昨年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の位置づけは「5類感染症」になりました。 この1年半の間で、「地方移住」への関心に変化はありましたか。
「地方移住」への関心変化のきっかけ	Q23 前問に関連してお伺いします。 この1年半の間で、「地方移住」への関心に変化したきっかけがあれば、自由にお書きください。
通勤時間	Q24 自宅からおもな従業地までの所要時間（通勤時間）をお答えください。
働き方	Q25 勤め先に導入されている制度をお答えください。あてはまるものをすべてお選びください。
テレワーク実施頻度	Q26 この1か月の間で、テレワークをどの程度実施しましたか。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。
きょうだい構成※	Q27 きょうだいの人数をあなたとの続柄ごとにお答えください。 配偶者のきょうだいはのぞきます。 いない場合は、それぞれ0とお答えください。
同居人構成※	Q28 同居人の人数をあなたとの続柄ごとにお答えください。 いない場合は、それぞれ0とお答えください。
最終学校	Q29 在学中の学校、または最後に卒業した学校をお答えください。 中途退学した場合は、その前に卒業した学校をお答えください。

このほか、登録モニターの基本属性（性別、年齢、未婚、子ども有無、職業、居住形態等）を利用した。  
紙面の都合上、※の結果については一部掲載としている。

## 2. 1. 定量調査の実施概要

### ■ 集計方法

本報告書では、年齢（5歳階級）×性別×出生地の各区分の回答者数（サンプルサイズ）等を考慮して、東京圏在住の20代、2,622人の回答を集計した。

また、年齢、性別等の偏りが見られたため、ウェイトバック集計を行った。具体的には、総務省「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果」の日本人人口、国立社会保障・人口問題研究所「第8回人口移動調査」の自地域出生者の割合により母集団構成比を試算し、補正值（ウェイト値）を設定した。

母集団構成比の試算、及び補正值（ウェイト値）の設定

年齢	性別	東京圏の 日本人人口
20～24歳	男性	980,292
20～24歳	女性	964,900
25～29歳	男性	1,037,271
25～29歳	女性	997,385

（出典）総務省「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果」

年齢	東京圏の 自地域出生者の割合
20～24歳	72.7%
25～29歳	77.0%

（出典）国立社会保障・人口問題研究所「第8回人口移動調査」

（備考）「東京圏の自地域出生者の割合」は出生地不詳を除いて計算した割合。



年齢	性別	出生地	回答者数	調査回答者 構成比	母集団 構成比
20～24歳	男性	東京圏	321	0.12	0.18
20～24歳	男性	非東京圏・外国	94	0.04	0.07
20～24歳	女性	東京圏	532	0.20	0.18
20～24歳	女性	非東京圏・外国	202	0.08	0.07
25～29歳	男性	東京圏	532	0.20	0.20
25～29歳	男性	非東京圏・外国	164	0.06	0.06
25～29歳	女性	東京圏	600	0.23	0.19
25～29歳	女性	非東京圏・外国	177	0.07	0.06



年齢	性別	出生地	補正值 (ウェイト値)
20～24歳	男性	東京圏	1.46
20～24歳	男性	非東京圏・外国	1.88
20～24歳	女性	東京圏	0.87
20～24歳	女性	非東京圏・外国	0.86
25～29歳	男性	東京圏	0.99
25～29歳	男性	非東京圏・外国	0.96
25～29歳	女性	東京圏	0.84
25～29歳	女性	非東京圏・外国	0.85

## 2. 1. 定量調査の実施概要

### ■ 自由回答の集計方法

Q16、Q18、Q23の自由回答を集計するため、アフターコーディングを行った。具体的には、生活に関係する13分野（Q12-15の選択肢）に「その他」、「特になし」を加えた15分類（コード）を設定し、自由回答をコード化した。複数の回答を含む自由回答については、必要に応じて複数のコードを付与した。

アフターコーディングの結果については、複数回答と同様に集計した。

### ○自由回答型質問（Q16、Q18は必須、Q23は任意）

調査項目	設問文
「地方暮らし」のポジティブイメージ	Q16 「地方暮らし」と聞いて、どのようなポジティブイメージを抱きますか。いくつでも、自由にお書きください。
「地方暮らし」のネガティブイメージ	Q18 「地方暮らし」と聞いて、どのようなネガティブイメージを抱きますか。いくつでも、自由にお書きください。
「地方移住」への関心変化のきっかけ	Q23 前問に関連してお伺いします。 この1年半の間で、「地方移住」への関心の変化したきっかけがあれば、自由にお書きください。

### ○15分類（コード）一覧

1	家計と資産
2	雇用環境と賃金
3	住宅
4	仕事と生活（ワークライフバランス）
5	健康状態
6	あなたご自身の教育水準・教育環境
7	交友関係やコミュニティなど社会とのつながり
8	政治・行政・裁判所への信頼性
9	生活を取り巻く空気や水などの自然環境
10	身の周りの安全
11	子育てのしやすさ
12	介護のしやすさ・されやすさ
13	生活の楽しさ・面白さ
14	その他
15	特になし

## 2. 2. 1. 定量調査の結果概要

### ■ 「地方移住」への関心・行動

- 「地方移住」に「（強い・やや）関心がある」と回答した者の割合は全体で40.3%となっている。
- 「地方移住」に「（強い・やや）関心がある」と回答した者のうち、半年の間で「地方移住」に向けて具体的な行動をした旨を回答した者の割合は全体で42.4%となっている。
- 1年半の間で「地方移住」への「関心が（やや）高くなった」と回答した者の割合は全体で17.3%、「関心が（やや）低くなった」と回答した者の割合は23.7%となっている。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行等を経て、東京圏在住の20代の「地方移住」への関心は若干低下したといえる。

### ■ 「地方移住」への関心・行動別の傾向

#### [基本属性]

- 「女性」の割合は全体（母集団構成比の49.3%）に比べて関心あり・行動ありの層で36.2%と低い。
- 子ども「あり」の割合は全体で8.4%となっている。関心あり・行動ありの層では13.8%とやや高い。
- 職業を見ると、「会社員（正社員）」の割合が全体では40.0%と最も高く、次いで「学生」（24.2%）となっている。関心あり・行動ありの層では「会社員（正社員）」の割合が50.9%と高い。

#### [東京圏への移動経験]

- 東京圏に引っ越してきたことが「ある」と回答した者の割合は全体で40.3%となっている。関心あり・行動ありの層では55.4%と高い。

#### [農山漁村地域体験]

- 農山漁村地域で過ごしたことがある旨を回答した者の割合は全体で36.9%となっている。関心あり・行動ありの層では63.3%と高い。
- 農山漁村地域で過ごしたことがある旨を回答した者の農山漁村地域体験の内容を見ると、農林漁業体験をした旨を回答した者の割合は全体で49.3%となっている。関心あり・行動ありの層では62.1%と高い。

## 2. 2. 1. 定量調査の結果概要

### ■ 「地方移住」への関心・行動別の傾向（前ページの続き）

#### [帰省先]

- 「帰省先はない」と回答した者の割合は全体で37.5%となっている。関心あり・行動ありの層では16.4%と低い。
- 帰省先がある旨を回答した者のうち、「年に3～4回」以上帰省している旨を回答した者の割合は全体で54.3%となっている。関心あり・行動ありの層では69.7%と高い。
- 帰省先がある旨を回答した者のうち、帰省をためらうことが「ある」と回答した者の割合は全体で27.3%となっている。関心あり・行動ありの層では42.0%と高い。
- 帰省をためらうことが「ある」と回答した者の帰省へのためらいの理由を見ると、「精神的な理由（気を遣う、価値観が合わないなど）」と回答した者の割合は全体で29.1%となっている。関心あり・行動ありの層では9.7%と低い。

#### [生活満足度]

- 現在の生活に「（非常に・やや）満足している」と回答した者の割合は全体で53.4%となっている。関心あり・行動ありの層では42.1%と低い。
- 分野別満足度を平均値で見ると、「身の周りの安全」の満足度が全体では3.46と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では3.22と低い。
- 重視分野を見ると、「生活の楽しさ・面白さ」を重視したと回答した者の割合が全体では47.7%と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では33.0%と低い。

#### [将来不安度]

- 将来、東京圏で暮らすと考えたときの不安の度合い（東京圏の将来不安度）を平均値で見ると、「あなたご自身の教育水準・教育環境」、「生活の楽しさ・面白さ」の将来不安度は全体で2.74、2.63となっている。関心あり・行動ありの層では2.95、2.83と高い。
- 将来、非東京圏で暮らすと考えたときの不安の度合い（非東京圏の将来不安度）を平均値で見ると、「雇用環境と賃金」の将来不安度が全体では3.24と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では3.08とやや低い。

## 2. 2. 1. 定量調査の結果概要

### ■ 「地方移住」への関心・行動別の傾向（前ページの続き）

#### 【「地方暮らし」のイメージ】

- 「地方暮らし」と聞いて抱くポジティブイメージを自由回答（必須）で調査した結果、特にない旨を回答した者の割合は全体で36.1%となっている。関心あり・行動ありの層では46.0%とやや高い。
- また、「生活を取り巻く空気や水などの自然環境」に関する回答の割合は全体で30.0%となっている。関心あり・行動ありの層では20.9%とやや低い。
- 「地方暮らし」と聞いて抱くポジティブイメージの理由を「メディアからの情報を受けて」と回答した者の割合は全体で38.2%となっている。関心あり・行動ありの層では19.6%と低い。
- 「地方暮らし」と聞いて抱くネガティブイメージを自由回答（必須）で調査した結果、特にない旨を回答した者の割合は全体で34.8%となっている。関心あり・行動ありの層では48.6%と高い。
- また、「住宅」に関する回答の割合は全体で26.6%となっている。関心あり・行動ありの層では16.9%とやや低い。「住宅」に関する回答としては、住宅の利便性が低い（店舗や交通機関が少ない、遠い）旨の回答が多い。
- 「地方暮らし」と聞いて抱くネガティブイメージの理由を「メディアからの情報を受けて」と回答した者の割合は全体で37.7%となっている。関心あり・行動ありの層では19.9%と低い。

#### 【その他】

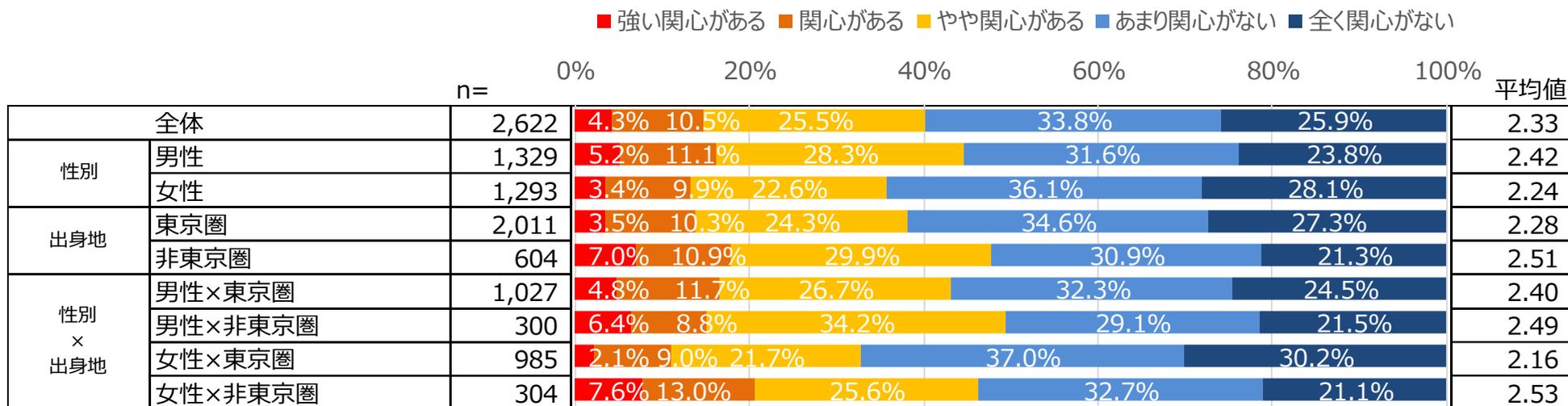
- 通勤時間を見ると、「30分以上、1時間未満」と回答した者の割合が全体では31.0%と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では42.4%と高い。また、「働いていない」と回答した者の割合は全体で19.7%となっている。関心あり・行動ありの層では8.7%と低い。
- 働いている旨を回答した者のうち、勤め先に「フレックスタイム制」、「副業・兼業の解禁」又は「テレワーク」が導入されている旨を回答した者の割合は全体で45.7%となっている。関心あり・行動ありの層では72.5%と高い。
- 勤め先に「テレワーク」が導入されていると回答した者のうち、1か月の間でテレワークを実施した旨を回答した者の割合は全体で76.9%となっている。関心あり・行動ありの層では93.4%と高い。
- 「男性」のうち、「長男ではない」旨を回答した者の割合は全体で56.3%となっている。関心あり・行動ありの層では46.4%とやや低い。
- 同居の親がいる旨を回答した者の割合は全体で51.1%となっている。関心あり・行動ありの層では45.0%とやや低い。

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 性別×出身地×「地方移住」への関心

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 「地方移住」に「(強い・やや) 関心がある」と回答した者の割合は全体で40.3%となっている。非東京圏出身では47.8%とやや高い。
- これを性別×出身地別に見ると、東京圏出身の女性では32.8%とやや低い。一方、非東京圏出身の男性、女性では49.3%、46.2%とやや高い。

「地方移住」への関心 Q20 現在、「地方移住」にどの程度関心がありますか。



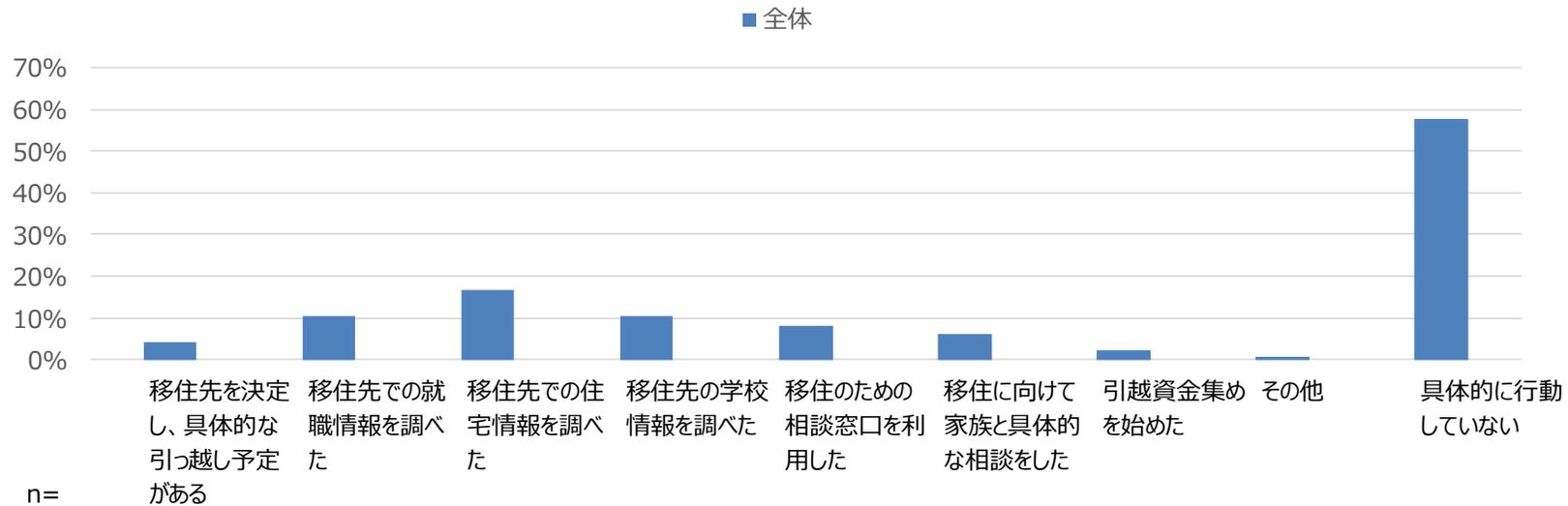
(備考) 平均値は「強い関心がある」を5、「関心がある」を4、「やや関心がある」を3、「あまり関心がない」を2、「全く関心がない」を1として集計したもの。

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 性別×出身地×「地方移住」に向けた行動

東京圏在住の20代、「地方移住」に「（強い・やや）関心がある」（n=1,055）

- 「地方移住」に「（強い・やや）関心がある」と回答した者のうち、半年の間で「地方移住」に向けて具体的な行動をした旨を回答した者の割合は全体で42.4%となっている。女性では35.0%とやや低い。
- 行動の具体的な内容を見ると、「移住先での住宅情報を調べた」と回答した者の割合が全体では16.8%と最も高く、次いで「移住先での就職情報を調べた」（10.4%）、「移住先の学校情報を調べた」（10.3%）となっている。

「地方移住」に向けた行動 Q21 この半年の間で、「地方移住」に向けて具体的な行動をしましたか。あてはまるものをすべてお選びください。



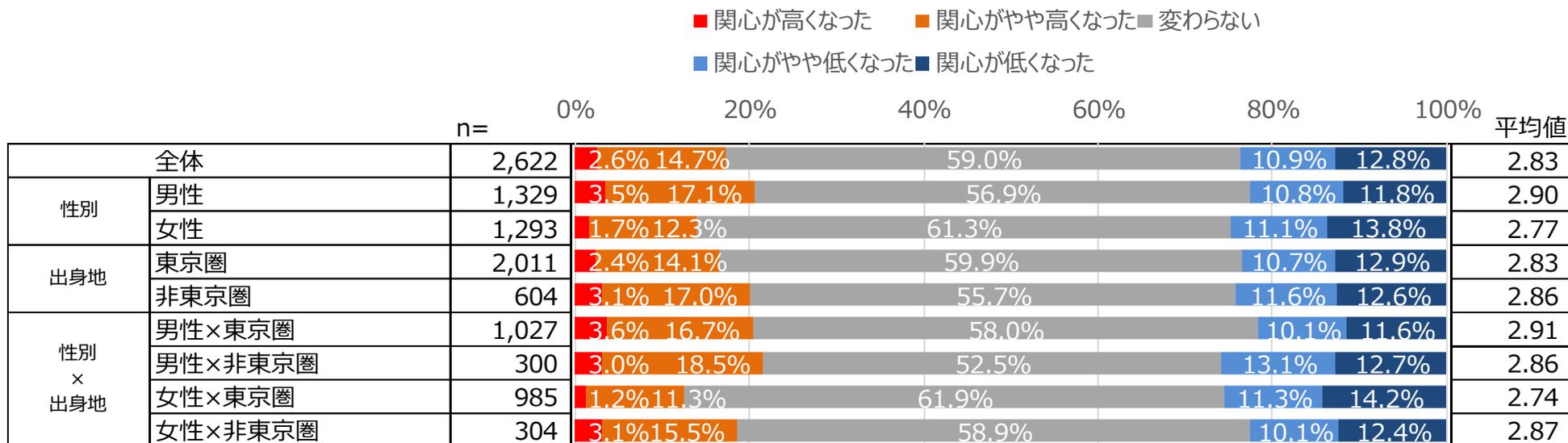
		n=	移住先を決定し、具体的な引っ越し予定がある	移住先での就職情報を調べた	移住先での住宅情報を調べた	移住先の学校情報を調べた	移住のための相談窓口を利用した	移住に向けて家族と具体的な相談をした	引越資金集めを始めた	その他	具体的に行動していない
全体		1,055	4.2%	10.4%	16.8%	10.3%	8.1%	5.9%	2.2%	0.5%	57.6%
性別	男性	592	4.9%	13.5%	19.3%	12.2%	10.0%	6.0%	2.4%	0.9%	51.8%
	女性	463	3.3%	6.5%	13.7%	7.8%	5.7%	5.9%	2.0%	0.0%	65.0%
出身地	東京圏	766	3.8%	10.8%	17.3%	12.0%	8.9%	5.7%	2.2%	0.7%	57.1%
	非東京圏	288	5.5%	9.4%	15.4%	5.8%	6.1%	6.6%	1.9%	0.0%	59.3%
性別×出身地	男性×東京圏	443	4.7%	13.8%	19.6%	13.7%	10.2%	5.8%	2.1%	1.2%	51.9%
	男性×非東京圏	148	5.5%	12.5%	18.0%	7.8%	9.6%	6.4%	2.6%	0.0%	51.8%
	女性×東京圏	323	2.4%	6.6%	14.1%	9.6%	7.2%	5.6%	2.4%	0.0%	64.2%
	女性×非東京圏	140	5.5%	6.1%	12.8%	3.7%	2.5%	6.7%	1.2%	0.0%	67.1%

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 性別×出身地×「地方移住」への関心変化

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 1年半の間で「地方移住」への「関心が（やや）高くなった」と回答した者の割合は全体で17.3%、「関心が（やや）低くなった」と回答した者の割合は23.7%となっている。
- 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行等を経て、東京圏在住の20代の「地方移住」への関心は若干低下したといえる。

「地方移住」への関心変化 Q22 昨年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の位置づけは「5類感染症」になりました。  
この1年半の間で、「地方移住」への関心に変化はありましたか。



(備考) 平均値は「関心が高くなった」を5、「関心がやや高くなった」を4、「変わらない」を3、「関心がやや低くなった」を2、「関心が低くなった」を1として集計したものの。

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 性別×出身地×「地方移住」への関心変化のきっかけ

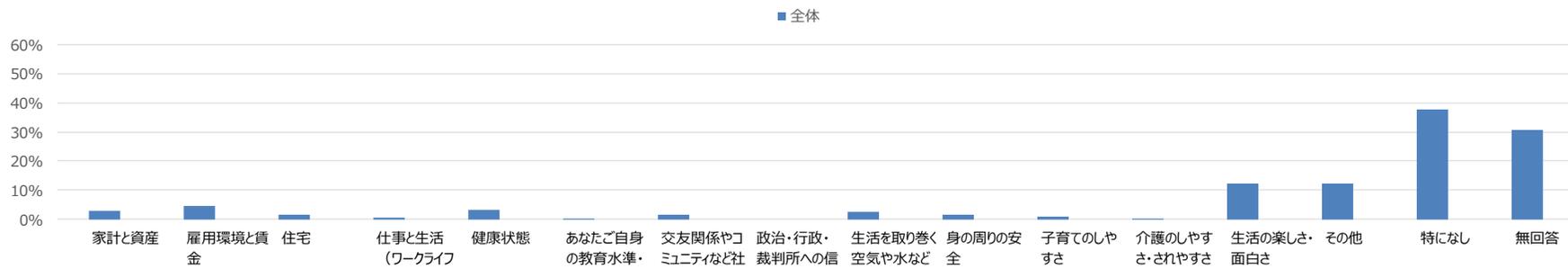
東京圏在住の20代、「地方移住」への「関心が（やや）高くなった」（n=453）

○ 1年半の間で「地方移住」への「関心が（やや）高くなった」と回答した者のうち、自由回答（任意）で、関心が変化したきっかけは特になし旨を回答した者の割合は全体で37.7%となっている。また、無回答の割合は30.8%となっている。

「地方移住」への関心変化のきっかけ Q23 前問に関連してお伺いします。

この1年半の間で、「地方移住」への関心が変化したきっかけがあれば、自由にお書きください。

前問で「関心が（やや）高くなった」と回答した者



n=

		全体	家計と資産	雇用環境と賃金	住宅	仕事と生活(ワークライフバランス)	健康状態	あなたご自身の教育水準・教育環境	交友関係やコミュニティなど社会とのつながり	政治・行政・裁判所への信頼性	生活を取り巻く空気や水などの自然環境	身の周りの安全	子育てのしやすさ	介護のしやすさ・されやすさ	生活の楽しさ・面白さ	その他	特になし	無回答
性別	全体	453	3.1%	4.5%	1.7%	0.7%	3.2%	0.2%	1.7%	0.0%	2.5%	1.6%	0.8%	0.2%	12.4%	12.3%	37.7%	30.8%
	男性	273	3.2%	3.7%	1.2%	0.9%	3.1%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	1.4%	0.4%	0.0%	11.8%	11.6%	38.0%	31.7%
	女性	180	2.9%	5.7%	2.4%	0.5%	3.3%	0.5%	1.9%	0.0%	3.8%	1.9%	1.4%	0.5%	13.3%	13.3%	37.1%	29.6%
出身地	東京圏	332	2.8%	4.0%	1.8%	0.7%	3.8%	0.3%	1.8%	0.0%	2.3%	1.4%	0.8%	0.3%	12.6%	11.9%	37.2%	31.8%
	非東京圏	121	3.9%	5.9%	1.5%	0.8%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%	2.1%	0.7%	0.0%	11.9%	13.3%	39.1%	28.2%
性別×出身地	男性×東京圏	209	2.3%	3.0%	1.2%	0.7%	3.5%	0.0%	1.6%	0.0%	1.2%	1.9%	0.5%	0.0%	12.2%	11.5%	35.7%	33.7%
	男性×非東京圏	65	5.9%	5.9%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.4%	11.7%	45.4%	25.1%
	女性×東京圏	123	3.5%	5.5%	2.8%	0.7%	4.2%	0.7%	2.1%	0.0%	4.2%	0.7%	1.4%	0.7%	13.2%	12.5%	39.6%	28.5%
	女性×非東京圏	57	1.5%	6.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%	4.6%	1.5%	0.0%	13.7%	15.2%	31.8%	31.8%

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 性別×出身地×「地方移住」への関心変化のきっかけ

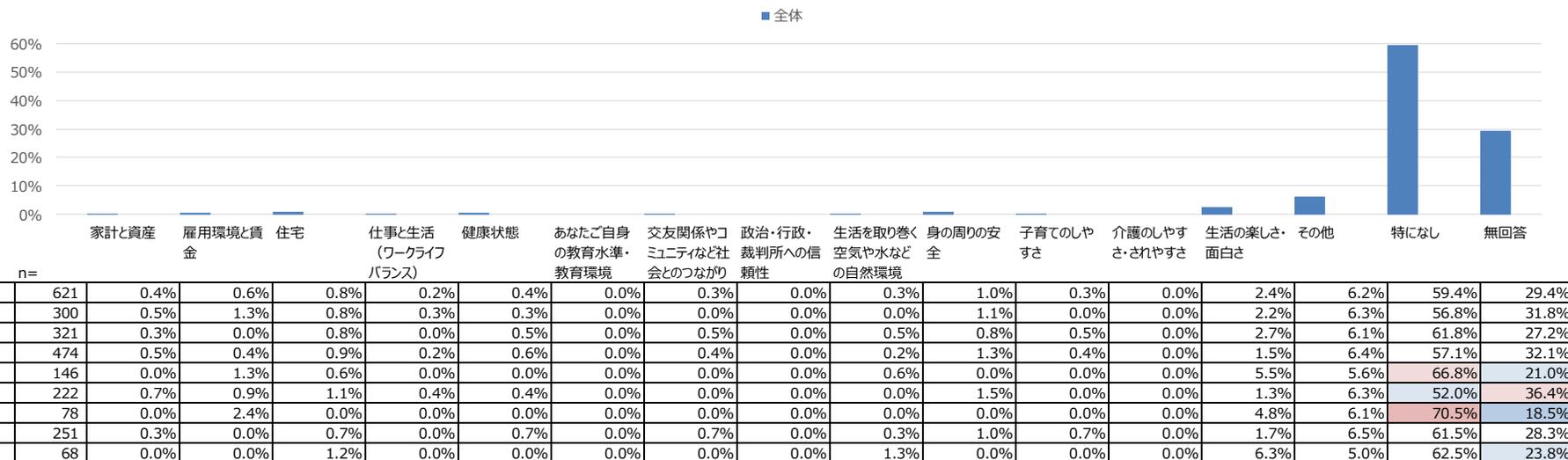
東京圏在住の20代、「地方移住」への「関心が（やや）低くなった」（n=621）

○ 1年半の間で「地方移住」への「関心が（やや）低くなった」と回答した者のうち、自由回答（任意）で、関心が変化したきっかけは特になし旨を回答した者の割合は全体で59.4%となっている。また、無回答の割合は29.4%となっている。

「地方移住」への関心変化のきっかけ Q23 前問に関連してお伺いします。

この1年半の間で、「地方移住」への関心が変化したきっかけがあれば、自由にお書きください。

前問で「関心が（やや）低くなった」と回答した者

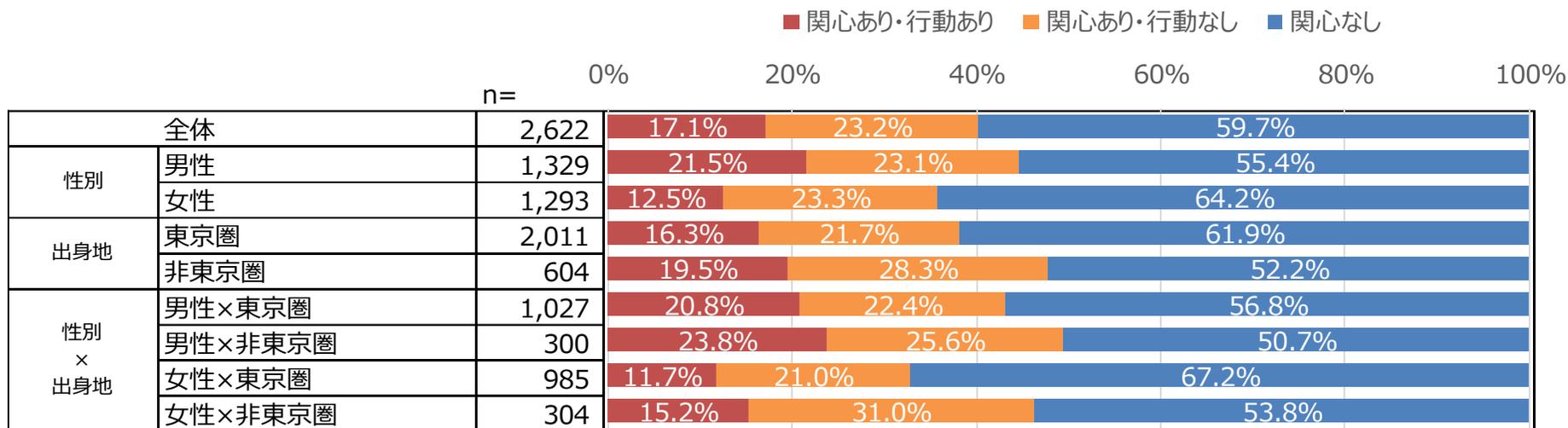
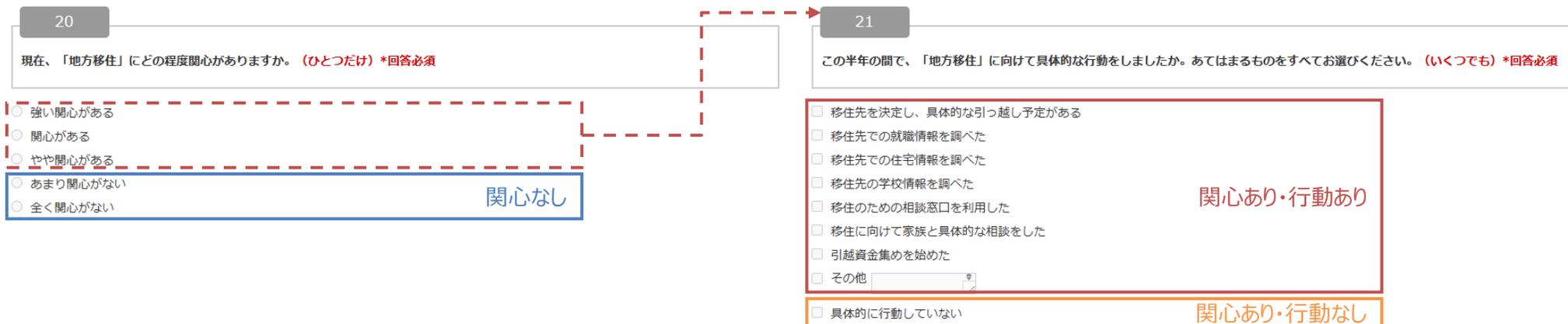


		n=	家計と資産	雇用環境と賃金	住宅	仕事と生活(ワークライフバランス)	健康状態	あなたご自身の教育水準・教育環境	交友関係やコミュニティなど社会とのつながり	政治・行政・裁判所への信頼性	生活を取り巻く空気や水などの自然環境	身の周りの安全	子育てのしやすさ	介護のしやすさ・されやすさ	生活の楽しさ・面白さ	その他	特になし	無回答
全体		621	0.4%	0.6%	0.8%	0.2%	0.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	1.0%	0.3%	0.0%	2.4%	6.2%	59.4%	29.4%
性別	男性	300	0.5%	1.3%	0.8%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	2.2%	6.3%	56.8%	31.8%
	女性	321	0.3%	0.0%	0.8%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%	0.8%	0.5%	0.0%	2.7%	6.1%	61.8%	27.2%
出身地	東京圏	474	0.5%	0.4%	0.9%	0.2%	0.6%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	1.3%	0.4%	0.0%	1.5%	6.4%	57.1%	32.1%
	非東京圏	146	0.0%	1.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.5%	5.6%	66.8%	21.0%
性別×出身地	男性×東京圏	222	0.7%	0.9%	1.1%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.3%	6.3%	52.0%	36.4%
	男性×非東京圏	78	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	6.1%	70.5%	18.5%
	女性×東京圏	251	0.3%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.3%	1.0%	0.7%	0.0%	1.7%	6.5%	61.5%	28.3%
	女性×非東京圏	68	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	6.3%	5.0%	62.5%	23.8%

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 「地方移住」への関心・行動別の分析

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 全体の傾向と併せて、「地方移住」の可能性が高い層の傾向を把握するため、「地方移住」への関心・行動別に分析することとした。
- 「地方移住」への関心・行動の別については、「地方移住」への関心 (Q20) の回答と「地方移住」に向けた行動 (Q21) の回答により、「関心あり・行動あり」、「関心あり・行動なし」、「関心なし」の3層に分類した。
- 「関心なし」の割合は全体 (59.7%) に比べて非東京圏出身で52.2%とやや低いことなどを考慮し、出身地別にも分析した。

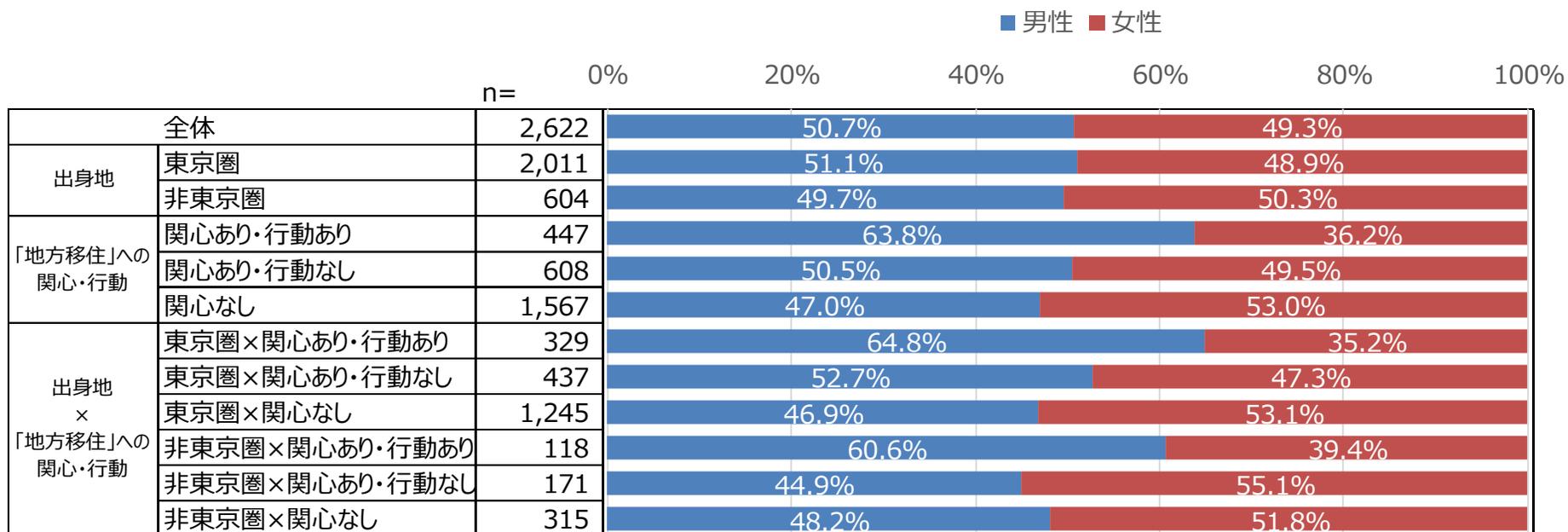


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×性別

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○「女性」の割合は全体（母集団構成比の49.3%）に比べて関心あり・行動ありの層で36.2%と低い。

性別

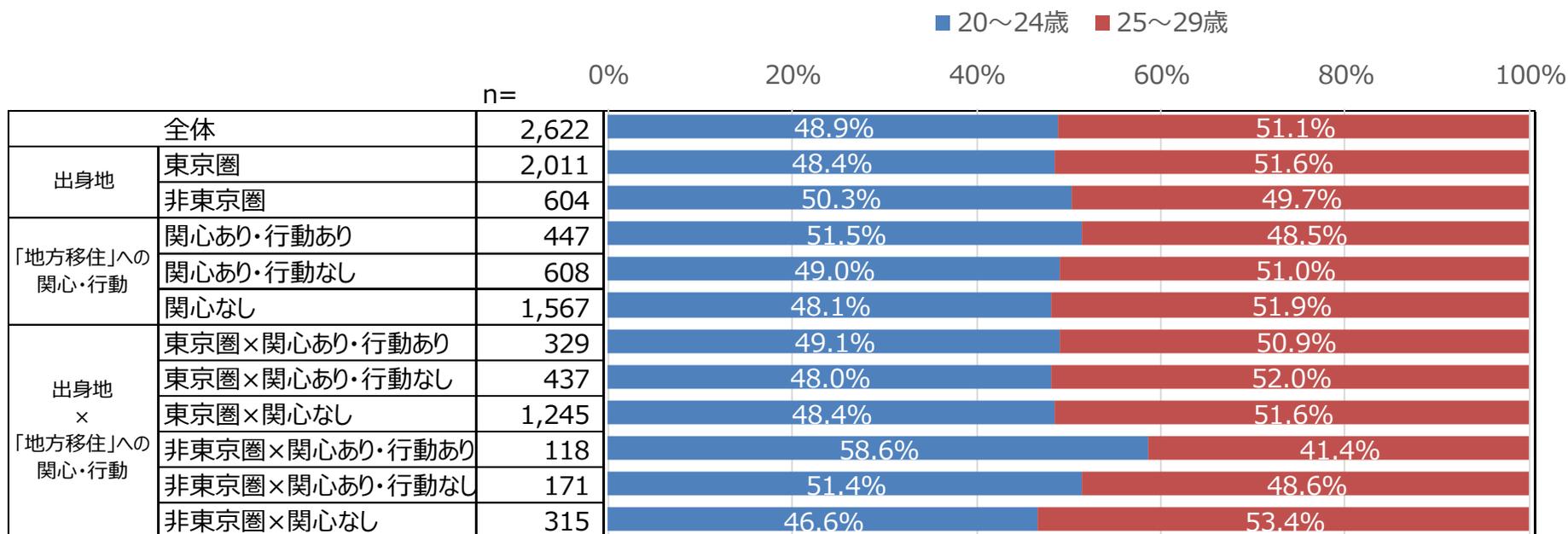


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×年齢

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○年齢（5歳階級）別の割合は全体（母集団構成比の48.9%、51.1%）に比べて「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

年齢

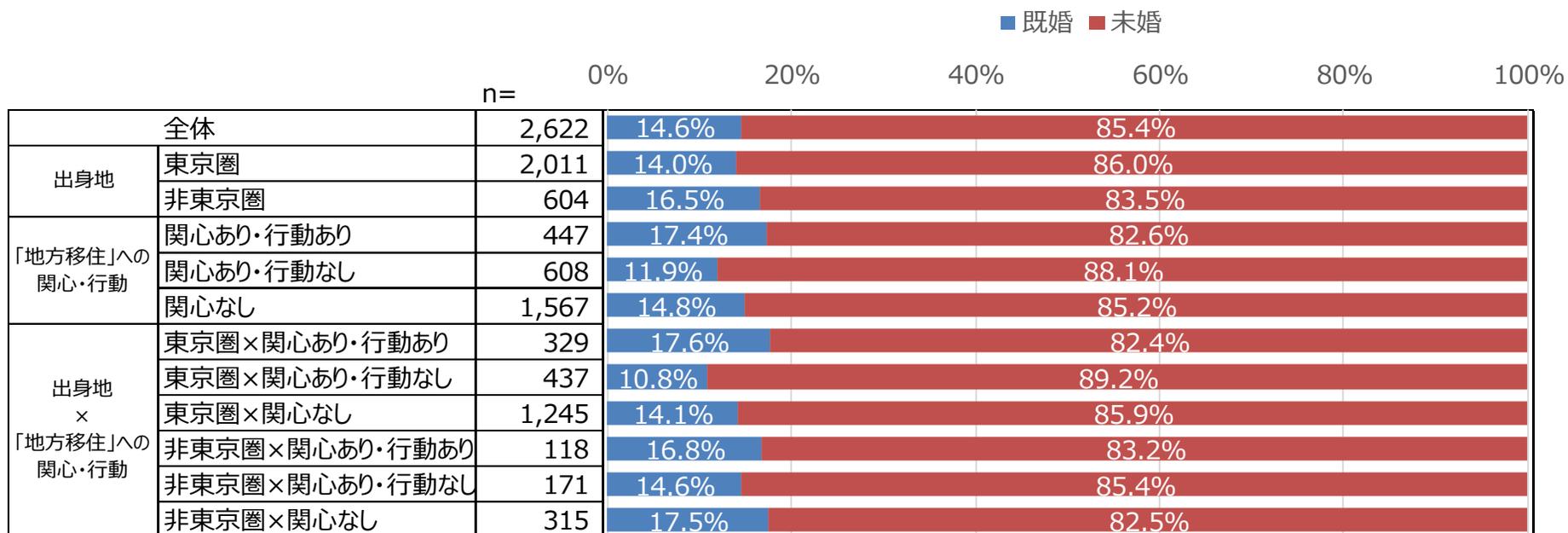


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×未既婚

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○「未婚」の割合は全体で85.4%となっている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

未既婚

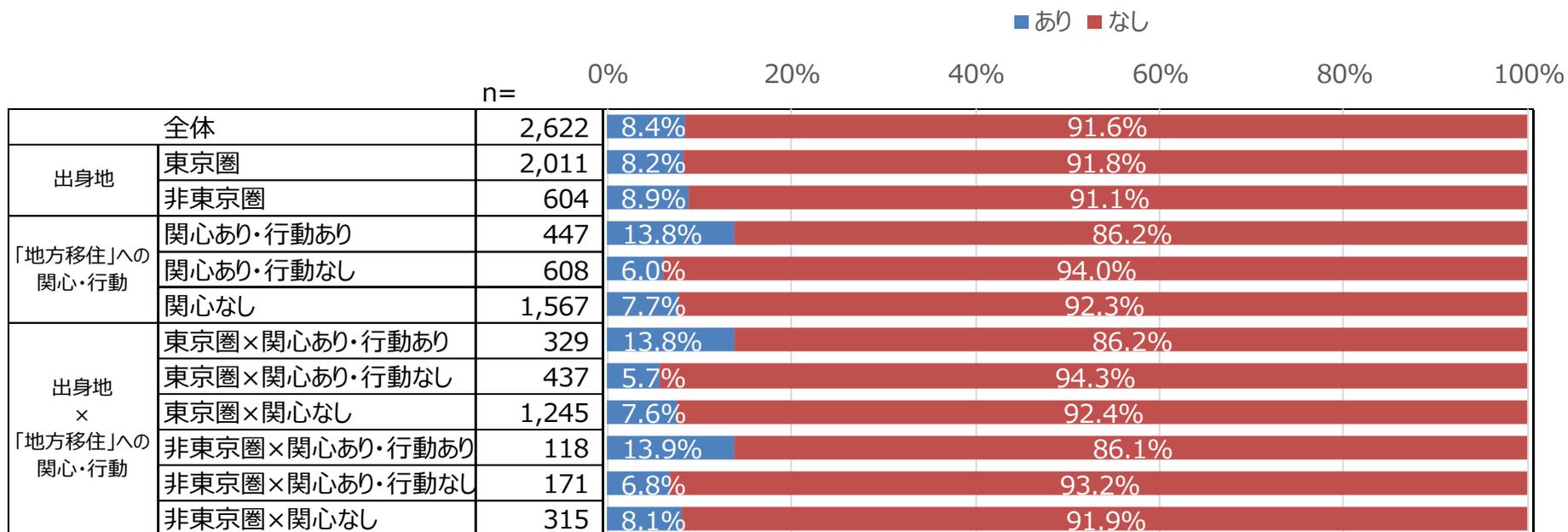


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×子ども有無

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○子ども「あり」の割合は全体で8.4%となっている。関心あり・行動ありの層では13.8%とやや高い。

子ども有無

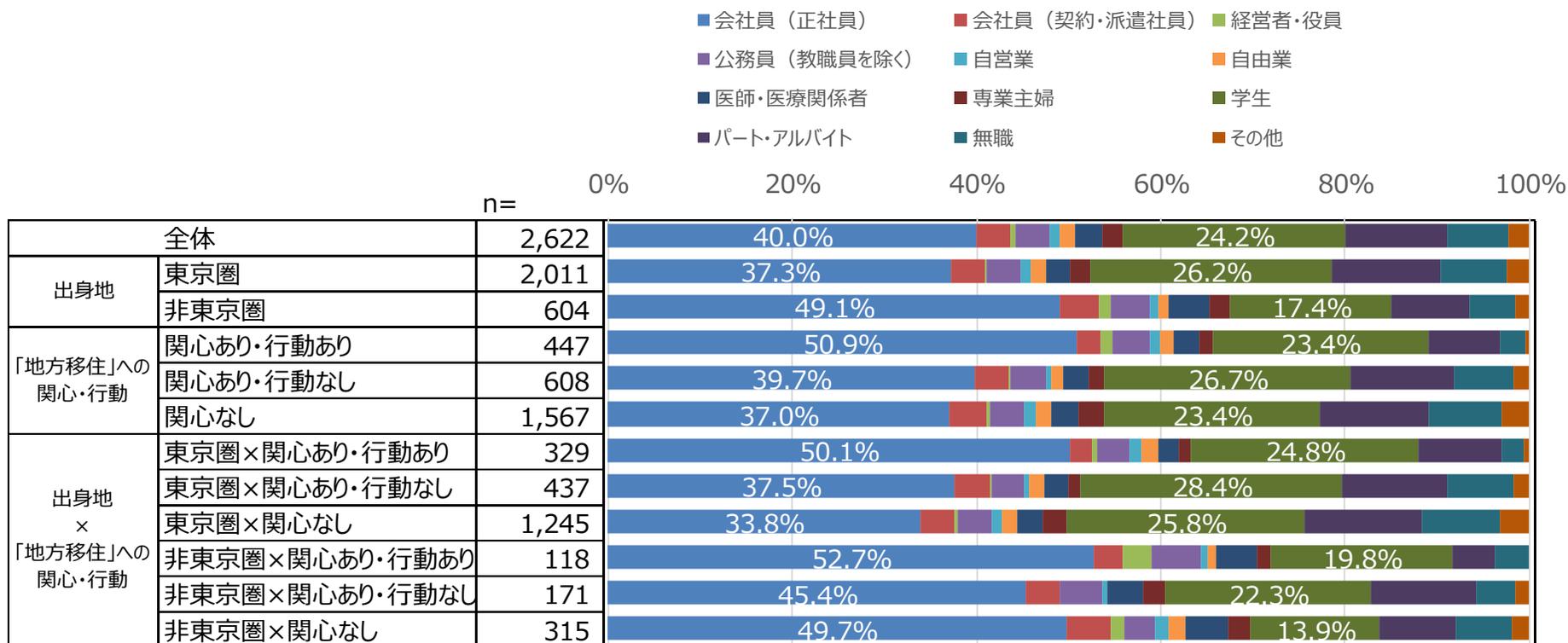


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×職業

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○職業を見ると、「会社員（正社員）」の割合が全体では40.0%と最も高く、次いで「学生」（24.2%）となっている。関心あり・行動ありの層では「会社員（正社員）」の割合が50.9%と高い。

職業



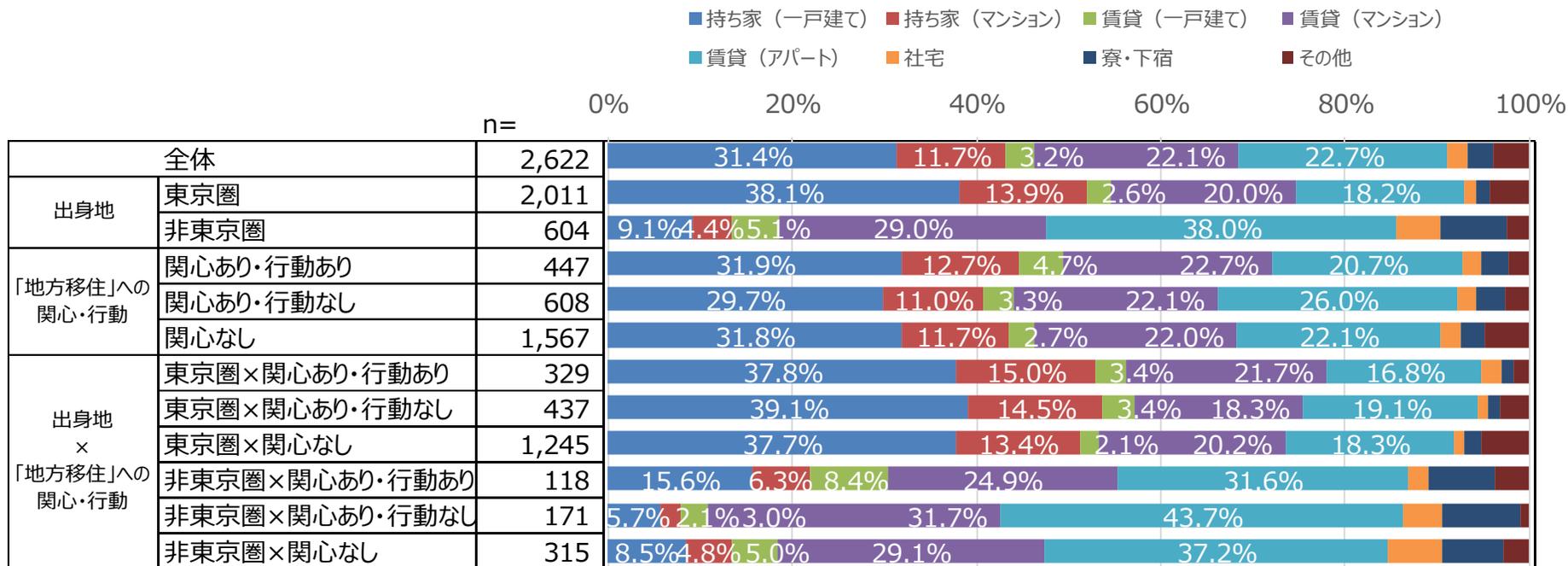
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×居住形態

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○居住形態を見ると、「持ち家（一戸建て）」の割合が全体では31.4%と最も高く、次いで「賃貸（アパート）」（22.7%）、「賃貸（マンション）」（22.1%）となっている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

居住形態

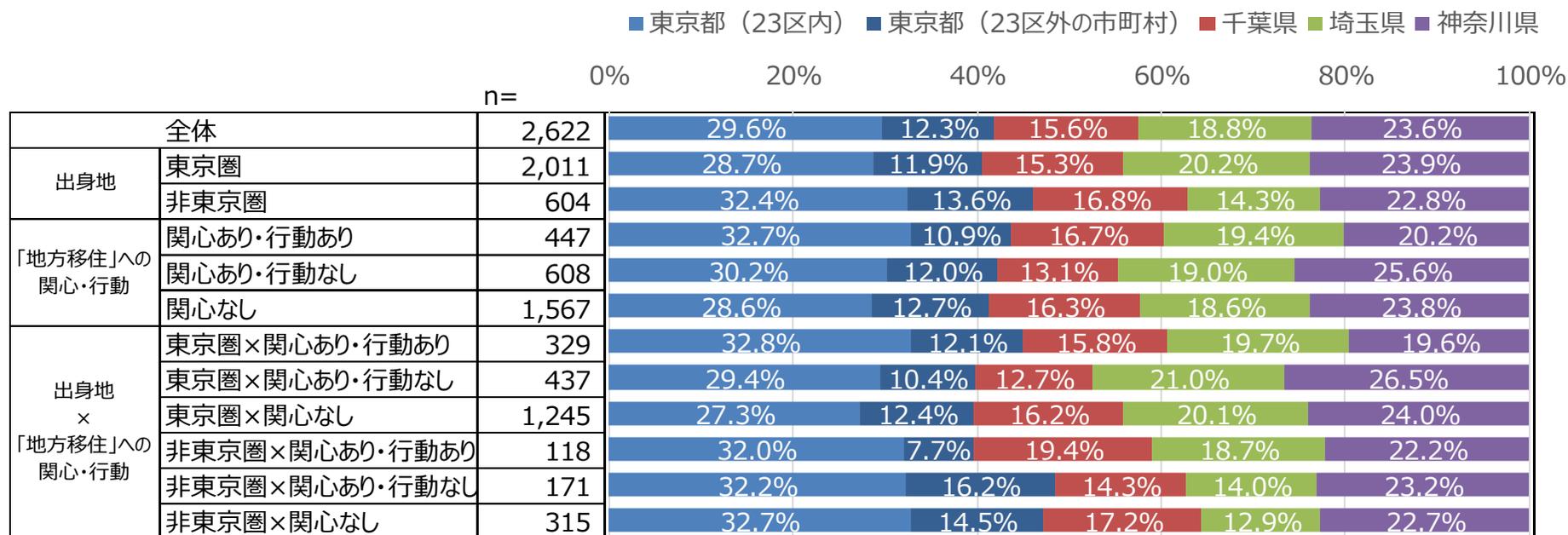


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×居住地

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○居住地を都道府県別に見ると、「東京都」の割合が全体では41.9%と最も高く、次いで「神奈川県」(23.6%)、「埼玉県」(18.8%)、「千葉県」(15.6%)となっている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

居住地 S1 あなたがふだん住んでいる所をお答えください。

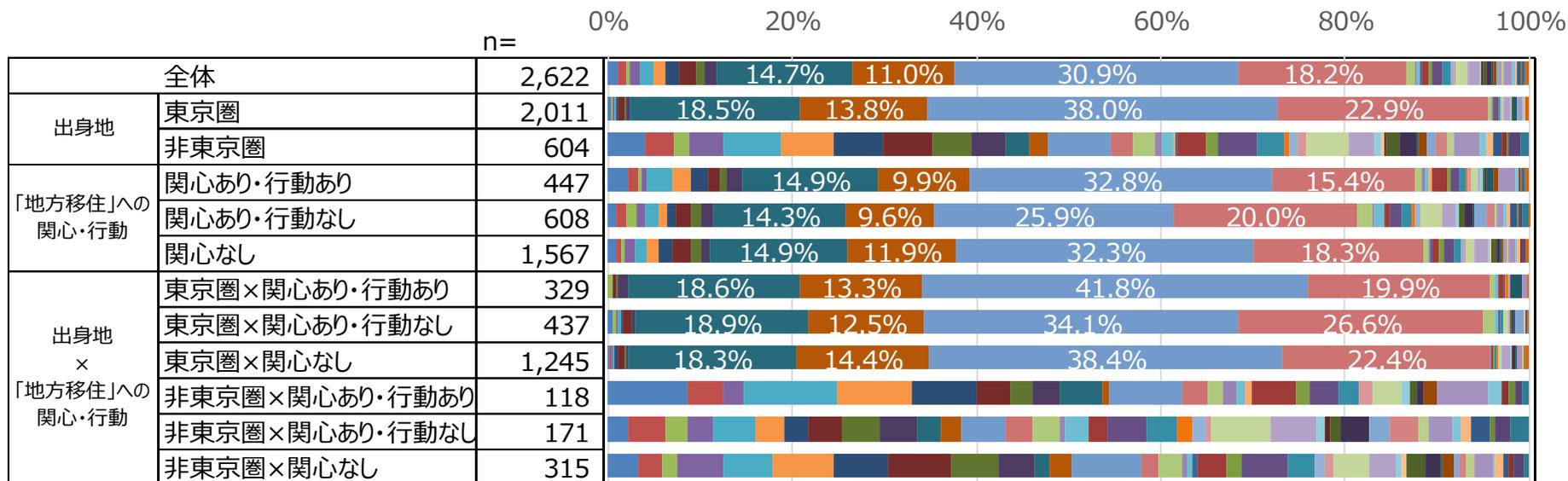


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×出生地

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 出生地を都道府県別に見ると、「東京都」の割合が全体では30.9%と最も高く、次いで「神奈川県」(18.2%)、「埼玉県」(14.7%)、「千葉県」(11.0%)となっている。関心あり・行動なしの層では「東京都」の割合が25.9%とやや低い。
- 東京圏生まれの割合は全体(母集団構成比の74.9%)に比べて関心あり・行動なしの層で69.8%とやや低い。

出生地 S2 あなたが生まれた場所(当時、親がふだん住んでいた所)をお答えください。  
病院や出産のための里帰り先ではありません。

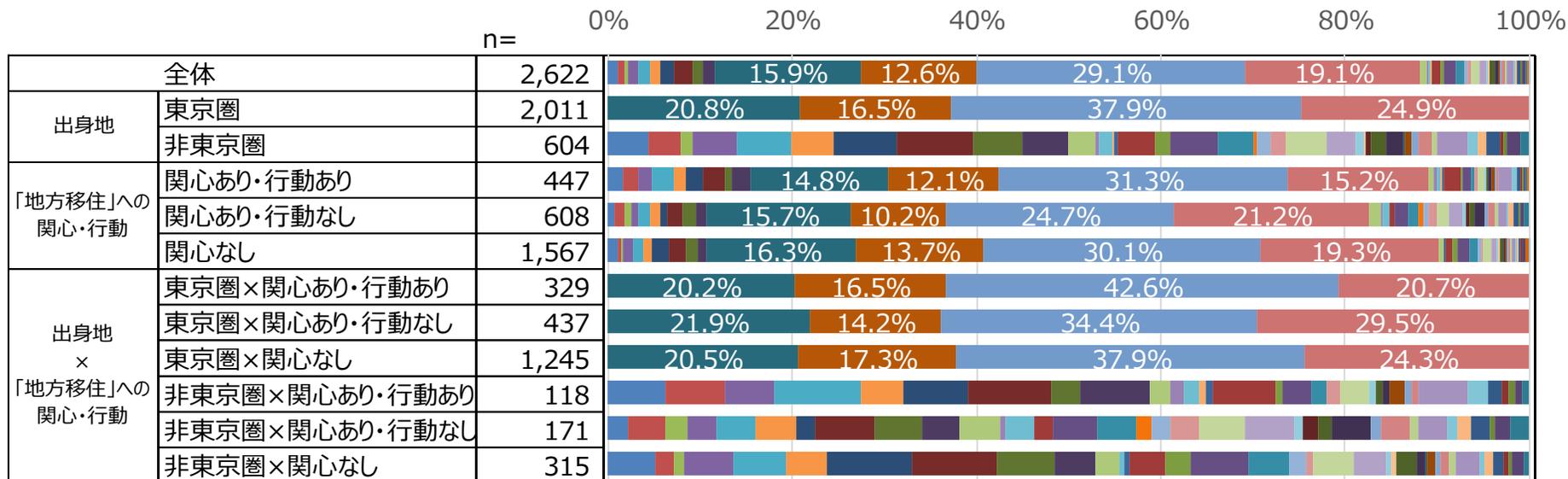


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×出身地

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○出身地を都道府県別に見ると、「東京都」の割合が全体では29.1%と最も高く、次いで「神奈川県」(19.1%)、「埼玉県」(15.9%)、「千葉県」(12.6%)と、東京圏出身が76.7%を占めている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

出身地 S3 あなたが生まれてから中学校を卒業するまでの間、最も長く住んでいた所をお答えください。  
まだ中学校を卒業していない場合は、生まれてから現在までの間でお答えください。



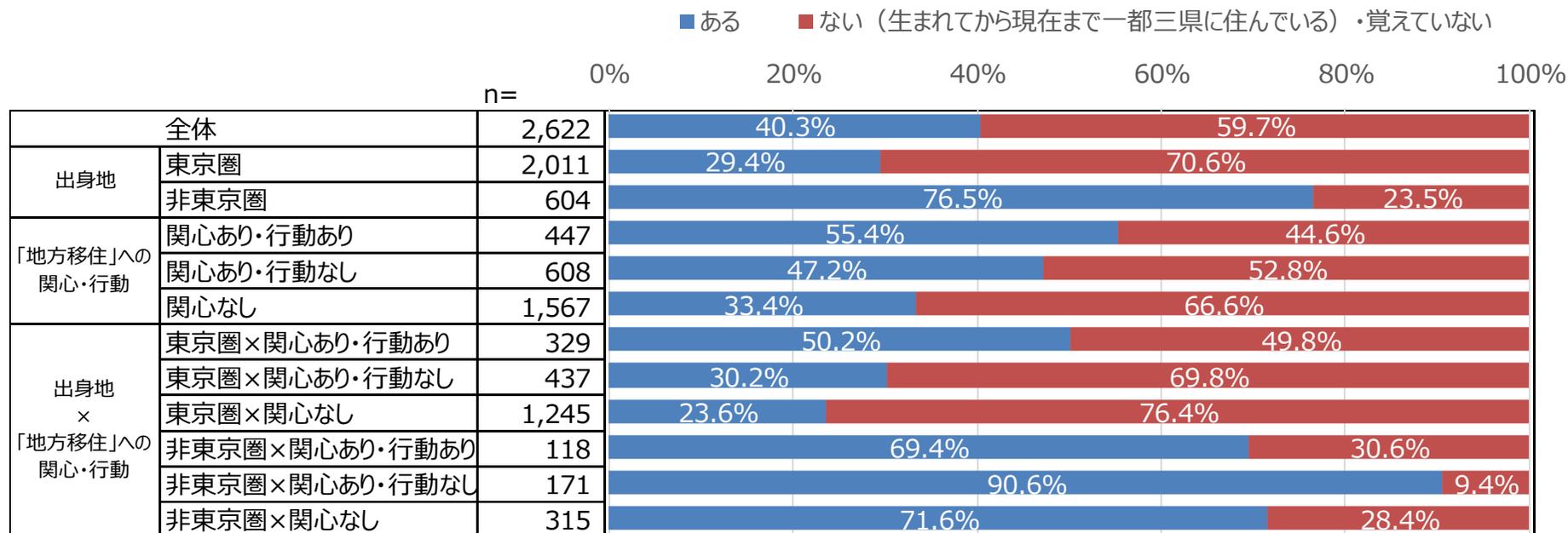
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×東京圏への移動経験

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○東京圏に引っ越してきたことが「ある」と回答した者の割合は全体で40.3%となっている。関心あり・行動ありの層では55.4%と高く、関心あり・行動なしの層でも47.2%とやや高い。一方、関心なしの層では33.4%とやや低い。

東京圏への移動経験 Q1 一都三県に引っ越してきたことがありますか。  
「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。



(備考) 「ない (生まれてから現在まで一都三県に住んでいる)」、「覚えていない」の計を「ない (生まれてから現在まで一都三県に住んでいる)・覚えていない」として集計したもの。

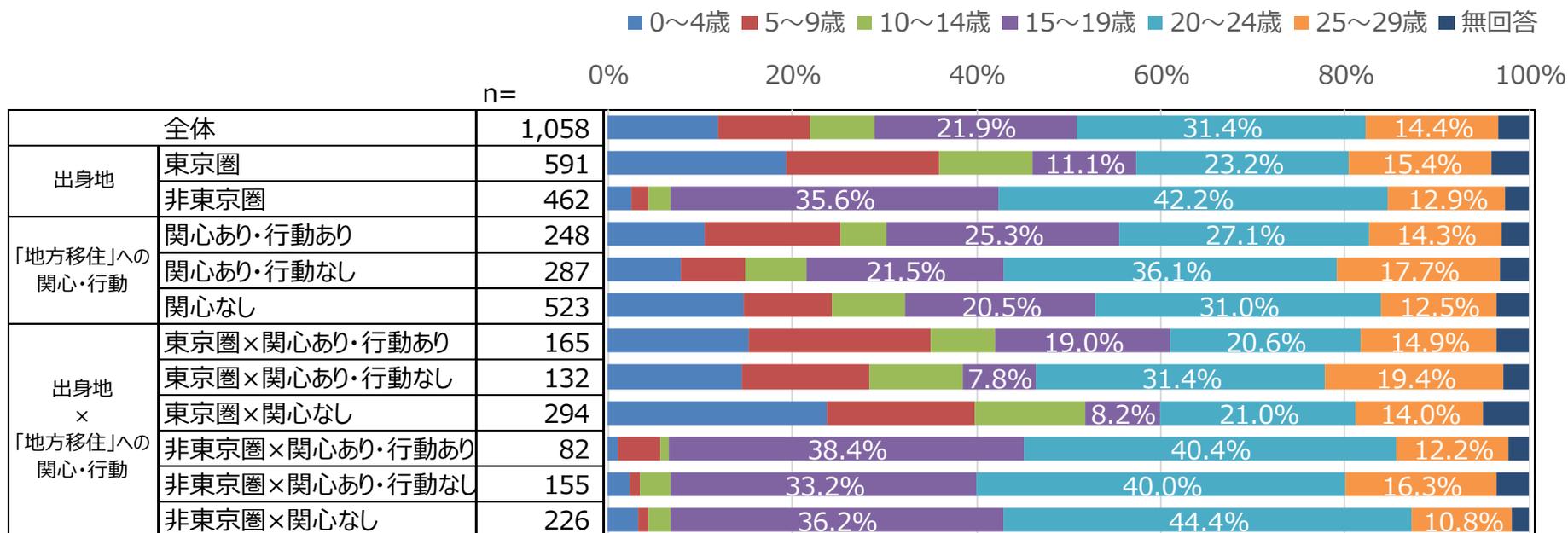
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×東京圏への移動年齢

東京圏在住の20代、東京圏に引っ越してきたことが「ある」(n=1,058)

○東京圏に引っ越してきたことが「ある」と回答した者のうち、10代後半から20代で引っ越してきた旨を回答した者の割合は全体で67.7%となっている。関心あり・行動なしの層では75.3%とやや高い。

東京圏への移動年齢 Q2 いちばん最近、一都三県に引っ越してきたときの年齢をお答えください。  
「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。



(備考) 数量回答(「0」～「29」歳)を年齢(5歳階級)別に集計したもの。

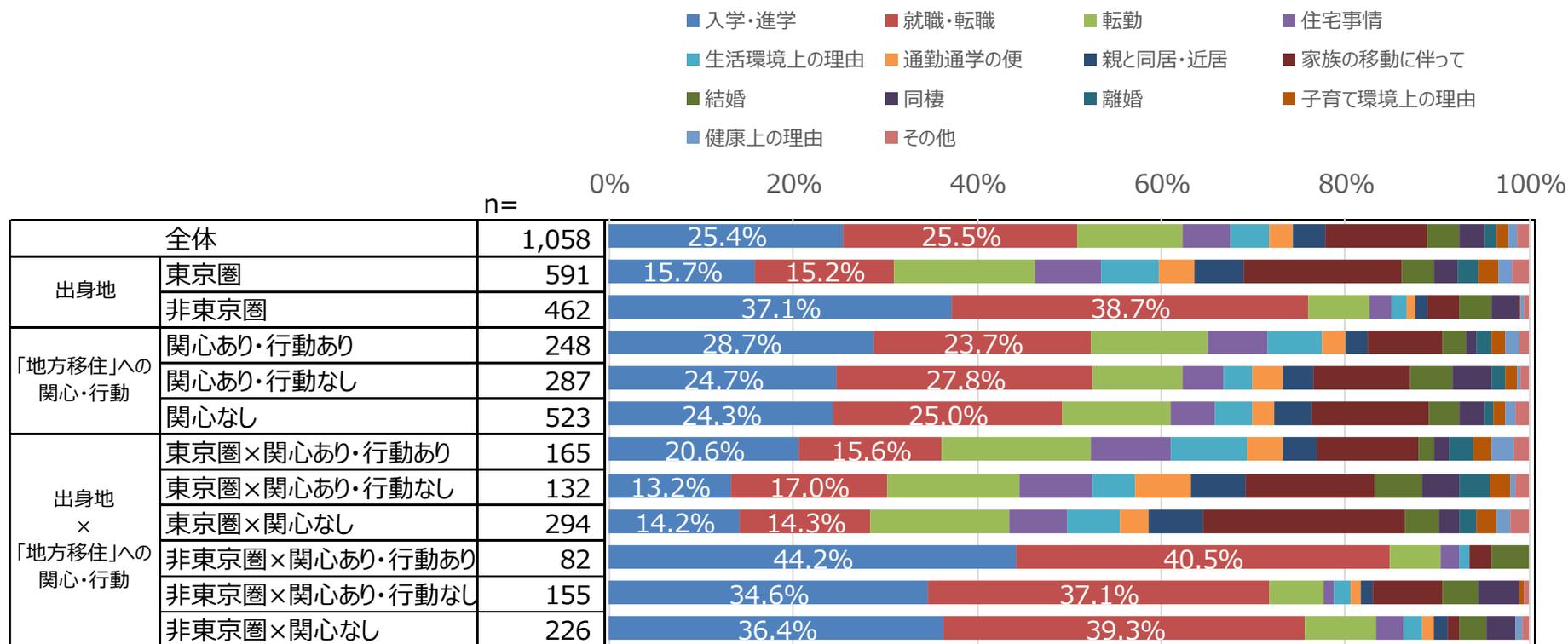
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×東京圏への移動理由

東京圏在住の20代、東京圏に引っ越してきたことが「ある」(n=1,058)

○東京圏に引っ越してきたことが「ある」と回答した者の東京圏への移動理由を見ると、「就職・転職」と回答した者の割合が全体では25.5%と最も高く、次いで「入学・進学」(25.4%)となっている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

東京圏への移動理由 Q3 いちばん最近、一都三県に引っ越してきたときの理由をお答えください。あなたからみてもっとも重要だと思う理由を1つだけお選びください。  
 「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。



## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

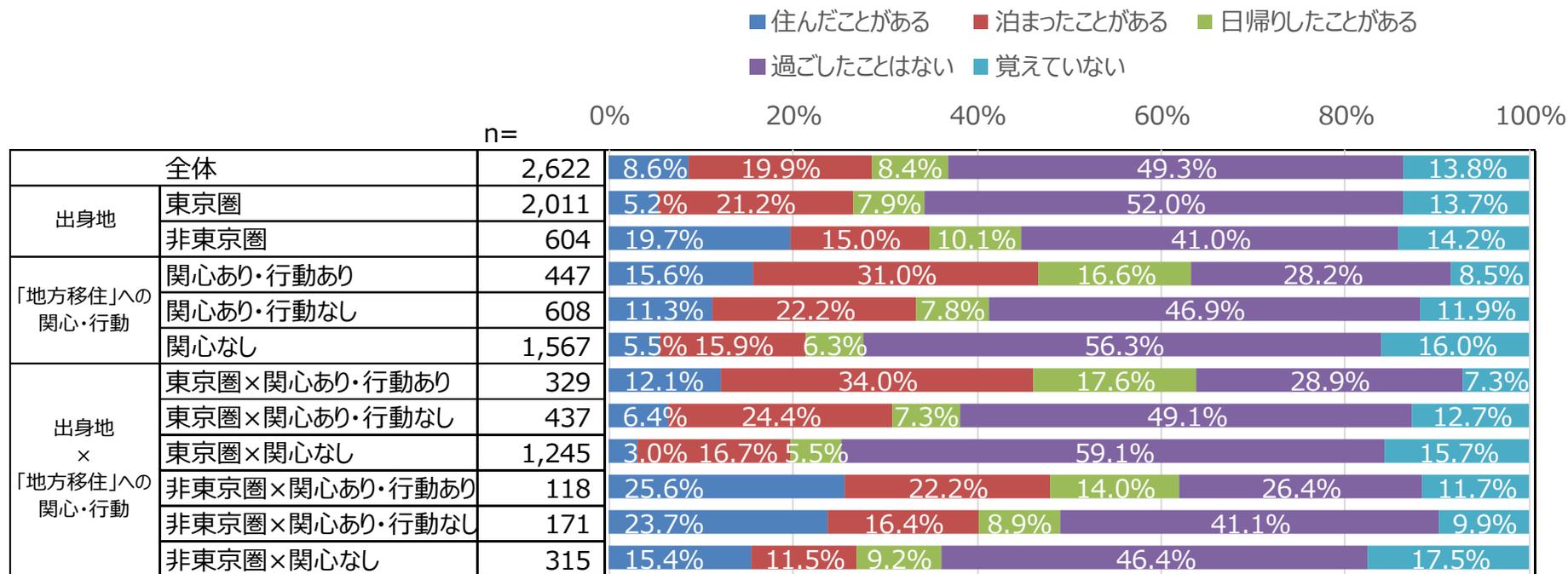
### 出身地×「地方移住」への関心・行動×農山漁村地域体験

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○農山漁村地域で過ごしたことがある旨を回答した者の割合は全体で36.9%となっている。関心あり・行動ありの層では63.3%と高い。一方、関心なしの層では27.7%とやや低い。

農山漁村地域体験

Q4 農山漁村地域で過ごしたことがありますか。  
 複数ある場合は、もっとも長く過ごした地域についてお答えください。  
 「農山漁村地域」とは、農業、林業または漁業が盛んな地域のことです。



## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×農山漁村地域体験の内容

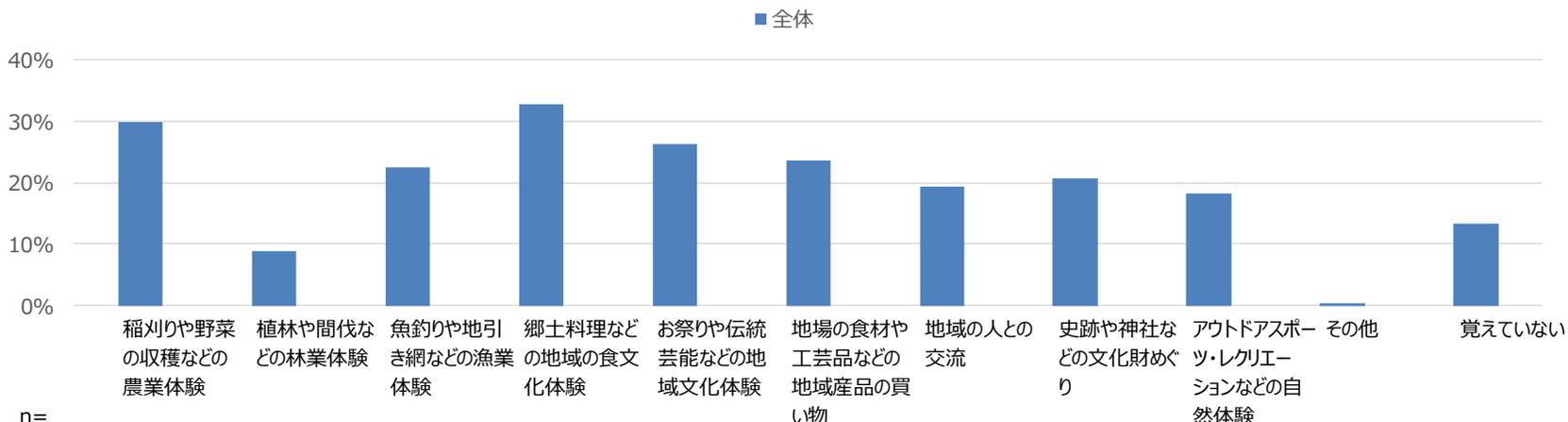
東京圏在住の20代、農山漁村地域で過ごしたことがある (n=967)

- 農山漁村地域で過ごしたことがある旨を回答した者の農山漁村地域体験の内容を見ると、「郷土料理などの地域の食文化体験」をしたと回答した者の割合が全体では32.8%と最も高く、次いで「稲刈りや野菜の収穫などの農業体験」(29.9%)となっている。
- 農林漁業体験※をした旨を回答した者の割合は全体で49.3%となっている。関心あり・行動ありの層では62.1%と高い。一方、関心なしの層では43.0%とやや低い。

※「稲刈りや野菜の収穫などの農業体験」、「植林や間伐などの林業体験」又は「魚釣りや地引き網などの漁業体験」を意味する。

農山漁村地域体験の内容

Q5 農山漁村地域で体験したことをお答えください。あてはまるものをすべてお選びください。  
「農山漁村地域」とは、農業、林業または漁業が盛んな地域のことです。



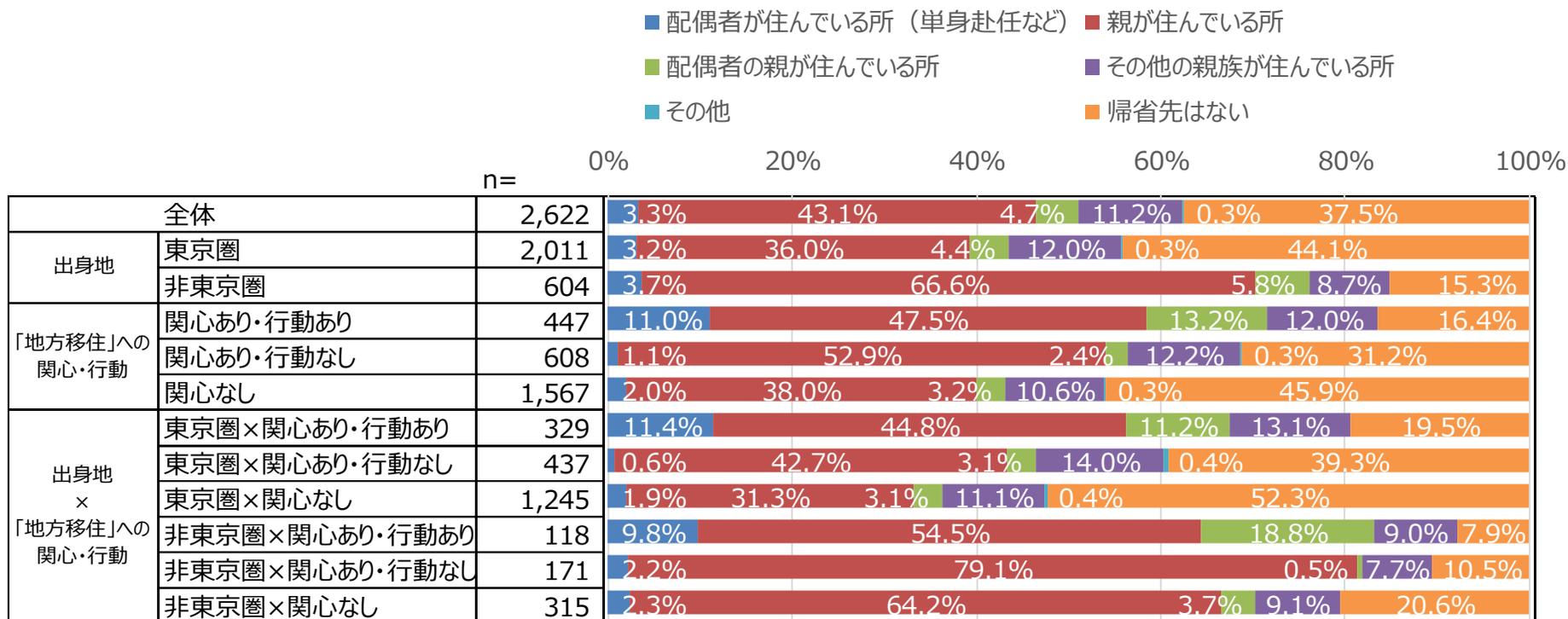
		n=	29.9%	8.8%	22.4%	32.8%	26.2%	23.7%	19.3%	20.6%	18.3%	0.4%	13.4%
出身地	全体	967	29.9%	8.8%	22.4%	32.8%	26.2%	23.7%	19.3%	20.6%	18.3%	0.4%	13.4%
	東京圏	691	27.0%	9.1%	23.2%	32.9%	24.3%	24.2%	19.5%	21.8%	20.0%	0.5%	13.3%
「地方移住」への関心・行動	非東京圏	270	36.7%	7.8%	20.3%	31.7%	30.9%	21.5%	17.5%	16.9%	13.5%	0.3%	13.8%
	関心あり・行動あり	283	27.3%	18.2%	32.7%	34.0%	27.4%	26.0%	18.0%	14.5%	14.5%	0.0%	5.3%
	関心あり・行動なし	251	35.1%	5.3%	16.8%	33.8%	27.5%	25.2%	22.5%	31.7%	23.3%	0.4%	17.9%
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	関心なし	434	28.7%	4.7%	18.8%	31.4%	24.7%	21.3%	18.2%	18.3%	17.9%	0.7%	16.0%
	東京圏×関心あり・行動あり	209	24.3%	18.6%	35.6%	33.1%	28.8%	27.6%	17.3%	16.1%	17.5%	0.0%	6.7%
	東京圏×関心あり・行動なし	167	33.8%	5.3%	14.4%	38.7%	24.7%	30.5%	24.8%	36.3%	24.4%	0.6%	14.5%
	東京圏×関心なし	315	25.3%	4.7%	19.5%	29.6%	21.0%	18.6%	18.2%	17.9%	19.4%	0.7%	17.0%
	非東京圏×関心あり・行動あり	73	36.1%	17.3%	25.0%	35.6%	22.3%	20.3%	20.3%	8.6%	4.7%	0.0%	1.2%
「地方移住」への関心・行動	非東京圏×関心あり・行動なし	84	37.6%	5.1%	21.4%	23.9%	33.1%	14.6%	17.8%	22.7%	21.3%	0.0%	24.7%
	非東京圏×関心なし	114	36.5%	3.8%	16.4%	35.0%	34.8%	27.4%	15.5%	17.9%	13.3%	0.8%	14.0%

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×帰省先

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○「帰省先はない」と回答した者の割合は全体で37.5%となっている。関心あり・行動ありの層では16.4%と低く、関心あり・行動なしの層でも31.2%とやや低い。一方、関心なしの層では45.9%とやや高い。

帰省先 Q6 おもな帰省先をお答えください。



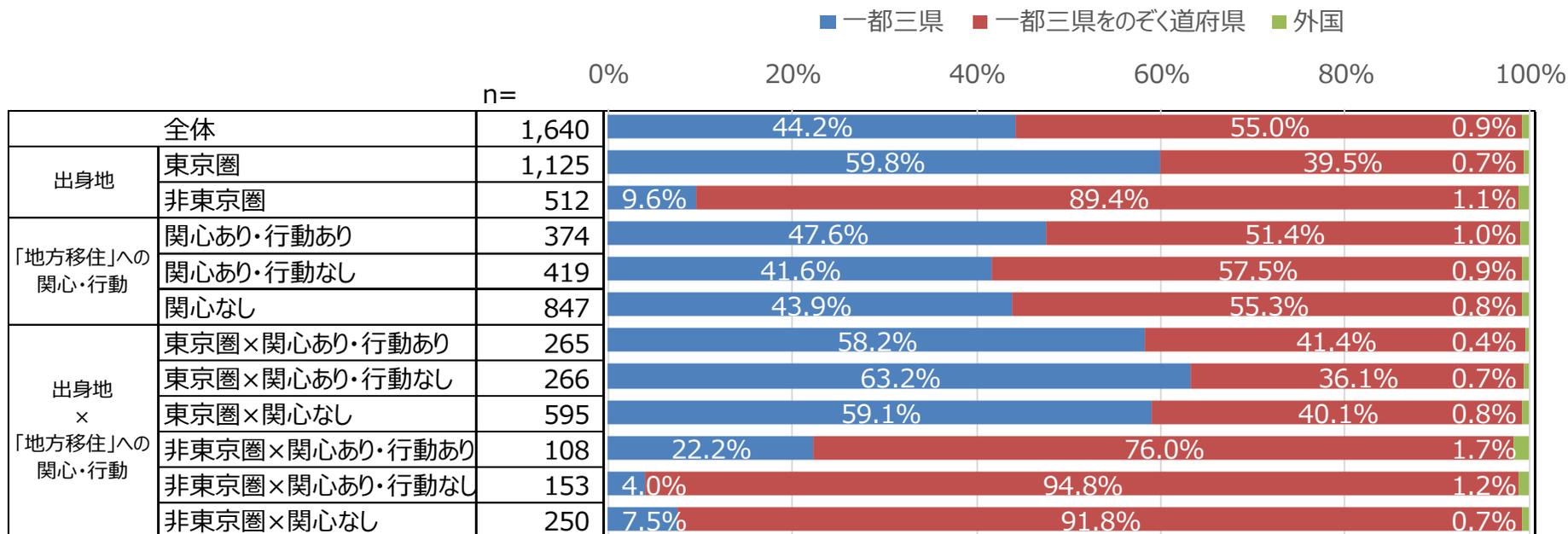
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×帰省先の場所

東京圏在住の20代、帰省先がある (n=1,640)

○帰省先がある旨を回答した者のうち、帰省先の場所を「一都三県をのぞく道府県」と回答した者の割合は全体で55.0%となっている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

帰省先の場所 Q7 おもな帰省先の場所をお答えください。  
「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。



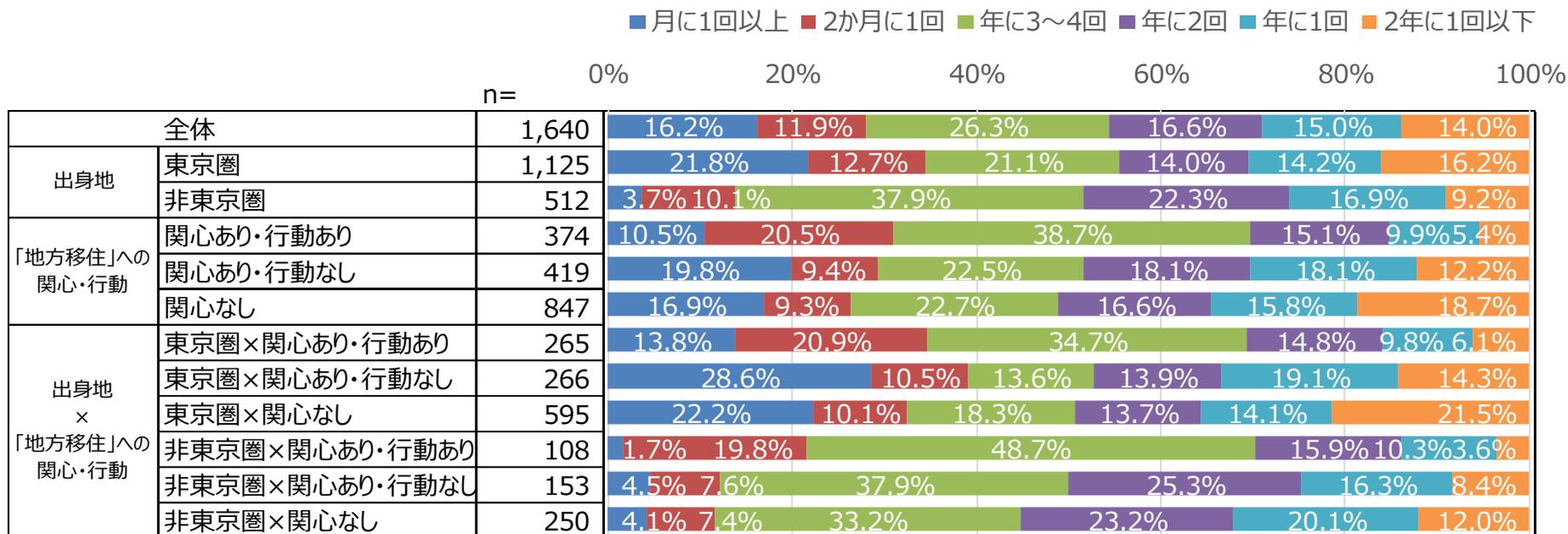
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×帰省頻度

東京圏在住の20代、帰省先がある (n=1,640)

○帰省先がある旨を回答した者のうち、「年に3~4回」以上帰省している旨を回答した者の割合は全体で54.3%となっている。関心あり・行動ありの層では69.7%と高い。一方、関心なしの層では48.9%とやや低い。

帰省頻度 Q8 おもな帰省先にはどの程度帰省していますか。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。



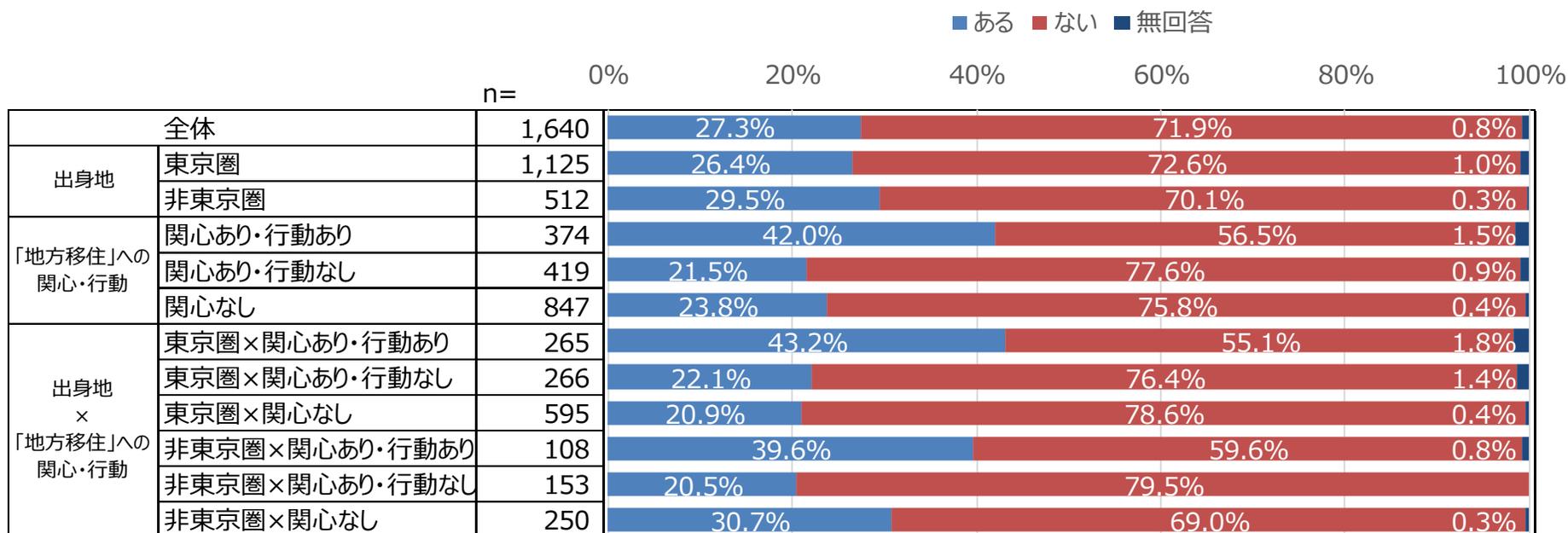
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×帰省へのためらい

東京圏在住の20代、帰省先がある (n=1,640)

○帰省先がある旨を回答した者のうち、帰省をためらうことが「ある」と回答した者の割合は全体で27.3%となっている。関心あり・行動ありの層では42.0%と高い。一方、関心あり・行動なしの層では21.5%とやや低い。

帰省へのためらい Q9 おもな帰省先への帰省をためらうことがありますか。



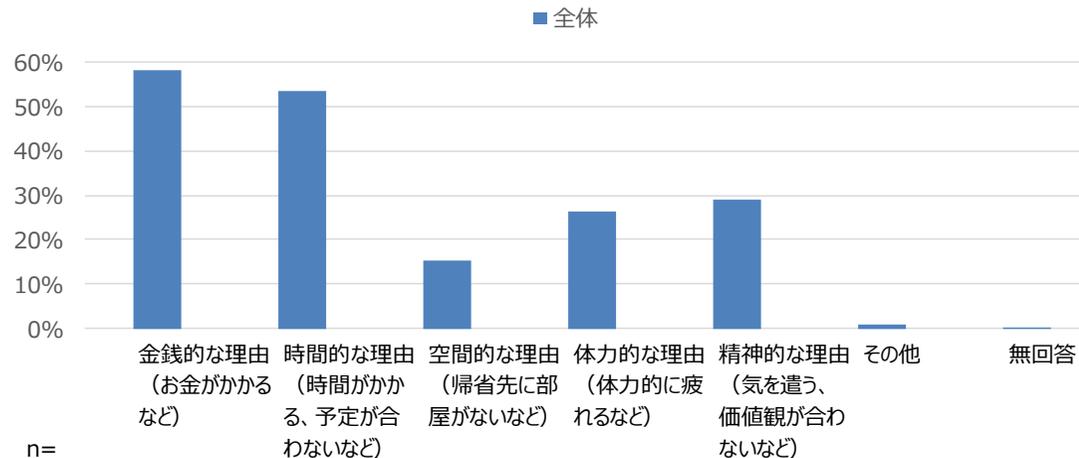
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×帰省へのためらいの理由

東京圏在住の20代、帰省をためらうことが「ある」(n=448)

- 帰省をためらうことが「ある」と回答した者の帰省へのためらいの理由を見ると、「金銭的な理由」と回答した者の割合が全体では58.2%と最も高く、次いで「時間的な理由」(53.3%)となっている。
- 「精神的な理由」と回答した者の割合は全体で29.1%となっている。関心あり・行動ありの層では9.7%と低い。一方、関心あり・行動なしの層では41.3%と高く、関心なしの層でも38.9%とやや高い。

帰省へのためらいの理由 Q10 帰省をためらう理由をお答えください。あてはまるものをすべてお選びください。



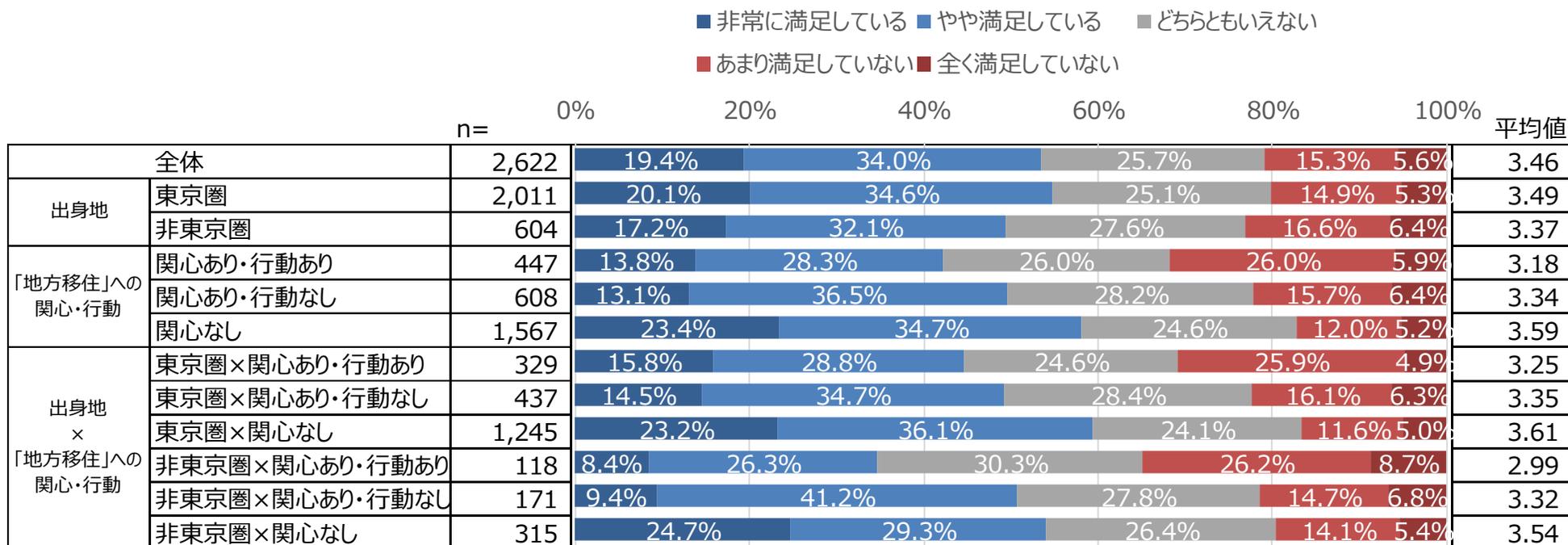
		n=	金銭的な理由 (お金がかかるなど)	時間的な理由 (時間がかかる、予定が合わないなど)	空間的な理由 (帰省先に部屋がないなど)	体力的な理由 (体力的に疲れるなど)	精神的な理由 (気を遣う、価値観が合わないなど)	その他	無回答
全体		448	58.2%	53.3%	15.3%	26.5%	29.1%	1.0%	0.2%
出身地	東京圏	297	53.8%	54.9%	16.7%	27.7%	31.3%	1.6%	0.3%
	非東京圏	151	67.0%	50.3%	12.6%	24.2%	24.8%	0.0%	0.0%
「地方移住」への関心・行動	関心あり・行動あり	157	55.0%	56.9%	18.9%	20.7%	9.7%	0.6%	0.0%
	関心あり・行動なし	90	65.5%	51.3%	5.9%	27.1%	41.3%	0.9%	0.0%
	関心なし	201	57.4%	51.4%	16.8%	30.8%	38.9%	1.4%	0.4%
出身地×「地方移住」への関心・行動	東京圏×関心あり・行動あり	114	52.4%	55.7%	22.1%	21.5%	10.2%	0.9%	0.0%
	東京圏×関心あり・行動なし	59	60.7%	57.1%	6.1%	28.9%	46.0%	1.5%	0.0%
	東京圏×関心なし	124	51.8%	53.1%	16.9%	32.8%	43.8%	2.2%	0.7%
	非東京圏×関心あり・行動あり	43	62.1%	60.0%	10.5%	18.5%	8.3%	0.0%	0.0%
	非東京圏×関心あり・行動なし	31	74.7%	40.6%	5.4%	23.9%	32.4%	0.0%	0.0%
	非東京圏×関心なし	77	66.5%	48.8%	16.6%	27.5%	30.9%	0.0%	0.0%

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×生活満足度

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○現在の生活に「(非常に・やや)満足している」と回答した者の割合は全体で53.4%となっている。関心あり・行動ありの層では42.1%と低い。

生活満足度 Q11 あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。



(備考) 平均値は「非常に満足している」を5、「やや満足している」を4、「どちらともいえない」を3、「あまり満足していない」を2、「全く満足していない」を1として集計したものの。

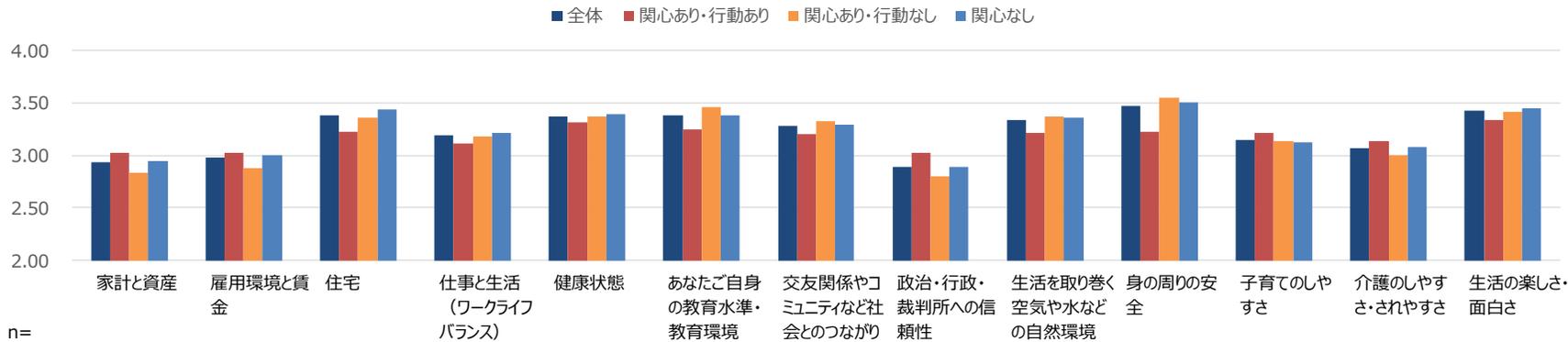
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×分野別満足度

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○分野別満足度を平均値で見ると、「身の周りの安全」の満足度が全体では3.46と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では3.22と低い。

分野別満足度 Q12 生活に関係するさまざまな分野における満足の度合いをお答えください。



n=		全体	東京圏	非東京圏	関心あり・行動あり	関心あり・行動なし	関心なし	東京圏×関心あり・行動あり	東京圏×関心あり・行動なし	東京圏×関心なし	非東京圏×関心あり・行動あり	非東京圏×関心あり・行動なし	非東京圏×関心なし
出身地	全体	2,622	2,011	604	447	608	1,567	329	437	1,245	118	171	315
出身地	東京圏	2,011	2,011										
出身地	非東京圏	604		604									
「地方移住」への関心・行動	関心あり・行動あり	447			447								
「地方移住」への関心・行動	関心あり・行動なし	608				608							
「地方移住」への関心・行動	関心なし	1,567					1,567						
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	東京圏×関心あり・行動あり	329	329					329					
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	東京圏×関心あり・行動なし	437	437						437				
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	東京圏×関心なし	1,245	1,245							1,245			
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	非東京圏×関心あり・行動あり	118		118							118		
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	非東京圏×関心あり・行動なし	171		171							171		
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	非東京圏×関心なし	315		315								315	

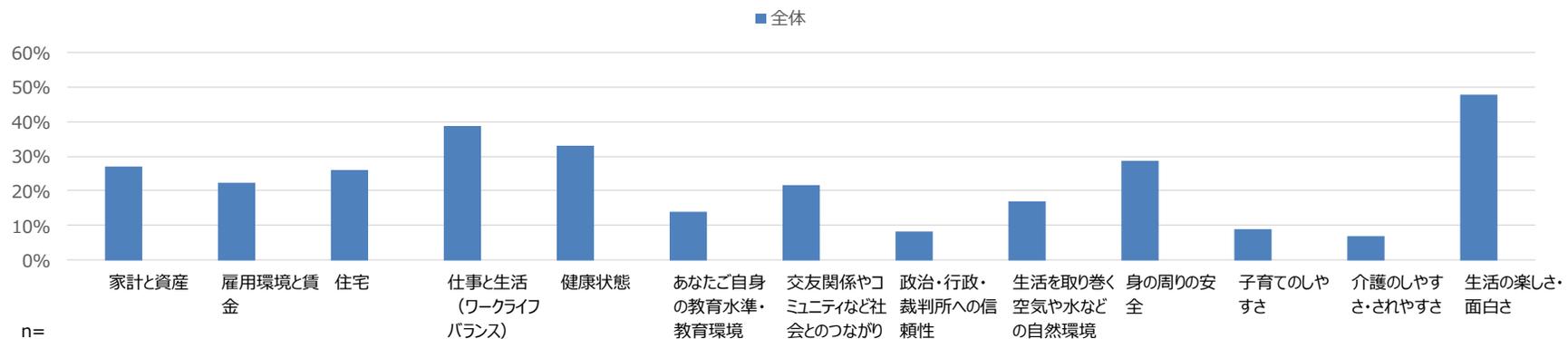
(備考) 平均値は「非常に満足している」を5、「やや満足している」を4、「どちらともいえない」を3、「あまり満足していない」を2、「全く満足していない」を1として集計したもの。

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×重視分野

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○重視分野を見ると、「生活の楽しさ・面白さ」を重視したと回答した者の割合が全体では47.7%と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では33.0%と低い。

重視分野 Q13 全体として現在の生活にどの程度満足しているか答えた際に、どの分野を重視しましたか。1位から3位までお選びください。



n=		家計と資産	雇用環境と賃金	住宅	仕事と生活 (ワークライフバランス)	健康状態	あなたご自身の教育水準・教育環境	交友関係やコミュニティなど社会とのつながり	政治・行政・裁判所への信頼性	生活を取り巻く空気や水などの自然環境	身の周りの安全	子育てのしやすさ	介護のしやすさ・されやすさ	生活の楽しさ・面白さ	
出身地	全体	2,622	27.0%	22.4%	26.0%	38.8%	33.1%	13.9%	21.8%	8.1%	16.9%	28.7%	8.8%	6.8%	47.7%
出身地	東京圏	2,011	25.9%	20.9%	25.8%	38.5%	34.0%	14.3%	22.4%	8.4%	17.9%	29.2%	9.0%	6.5%	47.3%
	非東京圏	604	30.2%	27.5%	27.2%	39.9%	29.8%	12.9%	19.9%	7.4%	13.4%	26.7%	8.1%	7.8%	49.1%
「地方移住」への関心・行動	関心あり・行動あり	447	25.4%	24.6%	25.5%	29.8%	30.0%	18.9%	23.0%	12.6%	22.2%	26.1%	13.1%	15.8%	33.0%
	関心あり・行動なし	608	30.0%	22.6%	25.5%	41.7%	34.3%	10.1%	22.7%	4.9%	16.0%	30.6%	6.8%	2.7%	51.9%
	関心なし	1,567	26.3%	21.7%	26.4%	40.2%	33.5%	14.0%	21.1%	8.1%	15.6%	28.7%	8.4%	5.8%	50.2%
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	東京圏×関心あり・行動あり	329	25.9%	25.1%	25.6%	28.9%	30.0%	19.8%	22.3%	14.0%	24.0%	23.0%	13.4%	16.4%	31.6%
	東京圏×関心あり・行動なし	437	27.5%	21.3%	24.3%	43.1%	34.5%	10.3%	25.1%	5.6%	16.8%	32.1%	6.3%	3.3%	49.9%
	東京圏×関心なし	1,245	25.4%	19.6%	26.4%	39.4%	35.0%	14.2%	21.4%	7.9%	16.6%	29.9%	8.8%	5.0%	50.5%
	非東京圏×関心あり・行動あり	118	23.4%	23.3%	25.5%	32.4%	29.3%	16.8%	25.2%	8.6%	17.6%	34.8%	12.5%	14.2%	36.4%
	非東京圏×関心あり・行動なし	171	36.5%	25.9%	28.6%	38.1%	33.7%	9.8%	16.8%	3.3%	14.1%	26.7%	8.2%	1.3%	57.0%
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	非東京圏×関心なし	315	29.3%	29.9%	27.1%	43.6%	27.9%	13.2%	19.7%	9.1%	11.5%	23.7%	6.5%	9.0%	49.5%

(備考) 各分野の回答数 (1位から3位までの計) を集計したものを示す。

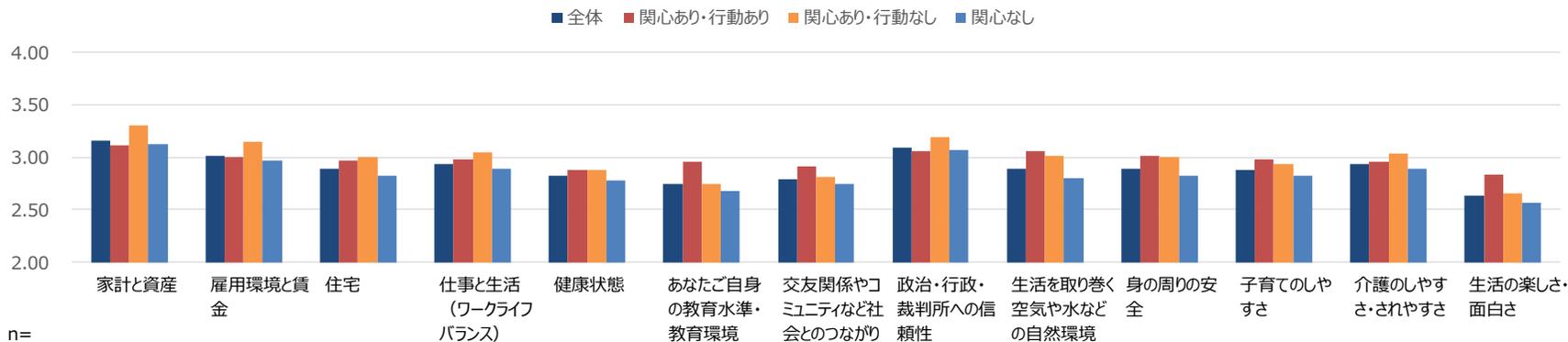
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×東京圏の将来不安度

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 将来、東京圏で暮らすと考えたときの不安の度合い（東京圏の将来不安度）を平均値で見ると、「家計と資産」の将来不安度が全体では3.16と最も高くなっている。関心あり・行動なしの層では3.30とやや高い。
- 「あなたご自身の教育水準・教育環境」、「生活の楽しさ・面白さ」の将来不安度は全体で2.74、2.63となっている。関心あり・行動ありの層では2.95、2.83と高い。

東京圏の将来不安度 Q14 将来、一都三県で暮らすと考えたとき、生活に関係するさまざまな分野における不安の度合いをお答えください。  
「一都三県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県のことです。



n=		家計と資産	雇用環境と賃金	住宅	仕事と生活 (ワークライフ バランス)	健康状態	あなたご自身の 教育水準・ 教育環境	交友関係やコ ミュニティなど社 会とのつながり	政治・行政・ 裁判所への信 頼性	生活を取り巻く 空気や水など の自然環境	身の周りの安 全	子育てのしや すさ	介護のしやす さ・されやすさ	生活の楽しさ・ 面白さ	
出身地	全体	2,622	3.16	3.02	2.89	2.94	2.82	2.74	2.79	3.09	2.89	2.89	2.88	2.94	2.63
	東京圏	2,011	3.14	2.99	2.84	2.92	2.78	2.72	2.75	3.08	2.86	2.85	2.85	2.90	2.62
	非東京圏	604	3.24	3.09	3.06	3.00	2.92	2.82	2.90	3.14	2.99	3.04	2.96	3.04	2.66
「地方移住」への 関心・行動	関心あり・行動あり	447	3.11	3.01	2.97	2.98	2.87	2.95	2.92	3.05	3.05	3.01	2.98	2.96	2.83
	関心あり・行動なし	608	3.30	3.14	3.00	3.04	2.88	2.75	2.81	3.19	3.01	3.00	2.93	3.04	2.65
	関心なし	1,567	3.12	2.97	2.83	2.88	2.78	2.68	2.74	3.07	2.80	2.82	2.82	2.89	2.56
出身地 × 「地方移住」への 関心・行動	東京圏×関心あり・行動あり	329	3.05	2.98	2.91	2.92	2.80	2.91	2.86	3.00	2.99	2.90	2.91	2.89	2.78
	東京圏×関心あり・行動なし	437	3.27	3.10	2.94	3.04	2.88	2.72	2.76	3.17	3.01	2.94	2.88	3.00	2.64
	東京圏×関心なし	1,245	3.11	2.96	2.79	2.87	2.75	2.66	2.72	3.07	2.77	2.80	2.82	2.87	2.57
	非東京圏×関心あり・行動あり	118	3.27	3.09	3.16	3.15	3.07	3.07	3.09	3.20	3.23	3.31	3.18	3.17	2.97
	非東京圏×関心あり・行動なし	171	3.38	3.24	3.15	3.05	2.90	2.81	2.95	3.24	3.02	3.14	3.06	3.11	2.70
	非東京圏×関心なし	315	3.15	3.01	2.97	2.91	2.88	2.74	2.80	3.05	2.89	2.88	2.82	2.96	2.52

(備考) 平均値は「非常に不安である」を5、「やや不安である」を4、「どちらともいえない」を3、「あまり不安でない」を2、「全く不安でない」を1として集計したもの。

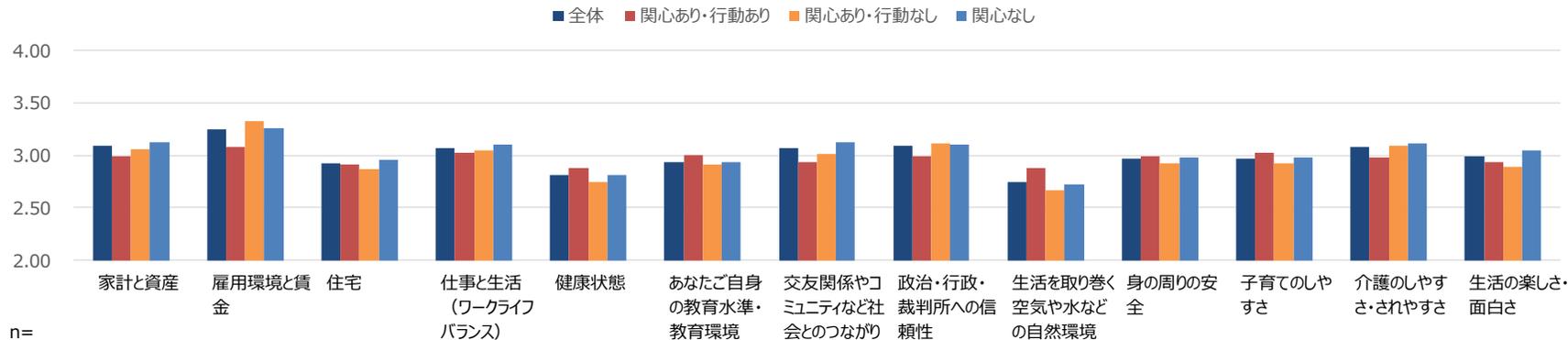
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×非東京圏の将来不安度

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○将来、非東京圏で暮らすと考えたときの不安の度合い（非東京圏の将来不安度）を平均値で見ると、「雇用環境と賃金」の将来不安度が全体では3.24と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では3.08とやや低い。

非東京圏の将来不安度 Q15 将来、一都三県をのぞく道府県で暮らすと考えたとき、生活に関係するさまざまな分野における不安の度合いをお答えください。  
「一都三県をのぞく道府県」とは、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県をのぞく43道府県のことです。



n=		全体	関心あり・行動あり	関心あり・行動なし	関心なし
出身地	全体	2,622	3.09	3.24	2.93
	東京圏	2,011	3.09	3.23	2.95
	非東京圏	604	3.07	3.27	2.84
「地方移住」への関心・行動	関心あり・行動あり	447	2.99	3.08	2.91
	関心あり・行動なし	608	3.06	3.32	2.87
	関心なし	1,567	3.13	3.26	2.95
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	東京圏×関心あり・行動あり	329	2.96	2.98	2.87
	東京圏×関心あり・行動なし	437	3.08	3.33	2.94
	東京圏×関心なし	1,245	3.13	3.27	2.98
	非東京圏×関心あり・行動あり	118	3.08	3.34	3.02
	非東京圏×関心あり・行動なし	171	3.02	3.32	2.99
	非東京圏×関心なし	315	3.09	3.22	2.85

(備考) 平均値は「非常に不安である」を5、「やや不安である」を4、「どちらともいえない」を3、「あまり不安でない」を2、「全く不安でない」を1として集計したもの。

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

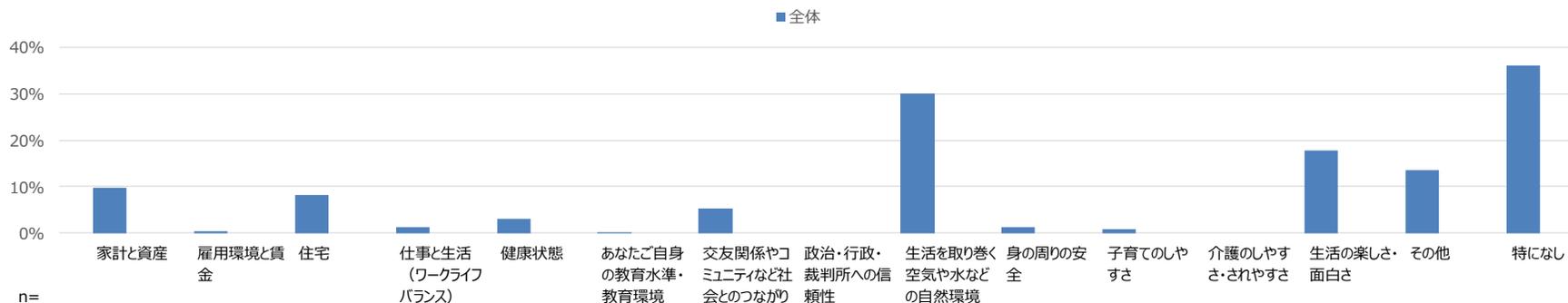
### 出身地×「地方移住」への関心・行動×「地方暮らし」のポジティブイメージ

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 自由回答（必須）で、「地方暮らし」と聞いて抱くポジティブイメージが特にない旨を回答した者の割合は全体で36.1%となっている。関心あり・行動ありの層では46.0%とやや高い。一方、関心あり・行動なしの層では22.8%と低い。
- アフターコーディングの結果、「生活を取り巻く空気や水などの自然環境」に関する回答の割合は全体で30.0%となっている。関心あり・行動ありの層では20.9%とやや低い。一方、関心あり・行動なしの層では40.6%と高い。

「地方暮らし」のポジティブイメージ

Q16 「地方暮らし」と聞いて、どのようなポジティブイメージを抱きますか。いくつでも、自由にお書きください。



n=		全体	東京圏	非東京圏	関心あり・行動あり	関心あり・行動なし	関心なし	東京圏×関心あり・行動あり	東京圏×関心あり・行動なし	東京圏×関心なし	非東京圏×関心あり・行動あり	非東京圏×関心あり・行動なし	非東京圏×関心なし
出身地		2,622	2,011	604	447	608	1,567	329	437	1,245	118	171	315
「地方移住」への関心・行動		9.8%	8.6%	13.4%	5.4%	11.3%	10.4%	4.3%	10.2%	9.2%	7.8%	14.4%	15.0%
		0.3%	0.3%	0.1%	1.0%	0.3%	0.1%	1.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.5%	0.0%
		8.1%	7.8%	9.0%	5.2%	10.6%	7.9%	4.3%	10.8%	7.7%	7.6%	9.9%	9.0%
		1.3%	1.3%	1.5%	1.4%	1.7%	1.2%	1.0%	1.9%	1.1%	2.4%	1.1%	1.4%
		3.1%	3.2%	3.0%	2.8%	3.6%	3.0%	3.0%	3.9%	2.9%	2.3%	3.1%	3.1%
		0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
		5.4%	5.2%	5.7%	3.7%	7.7%	4.9%	4.3%	7.9%	4.9%	5.9%	7.3%	4.7%
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		30.0%	30.4%	28.9%	20.9%	40.6%	28.5%	18.0%	41.2%	29.8%	28.4%	38.9%	23.6%
		1.2%	1.4%	0.7%	1.0%	1.4%	1.2%	1.1%	1.5%	1.4%	0.7%	1.0%	0.6%
		0.9%	0.8%	1.1%	0.6%	1.6%	0.6%	0.3%	1.9%	0.5%	1.5%	1.0%	1.1%
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		17.8%	18.8%	14.6%	18.1%	20.0%	16.9%	19.6%	20.5%	18.0%	13.2%	18.8%	12.8%
		13.5%	13.1%	14.8%	16.1%	17.0%	11.5%	14.4%	17.1%	11.4%	20.8%	16.6%	11.6%
		36.1%	36.1%	36.3%	46.0%	22.8%	38.5%	49.7%	21.6%	37.6%	36.2%	25.8%	42.1%

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×「地方暮らし」のポジティブイメージの理由

東京圏在住の20代 (n=2,622)

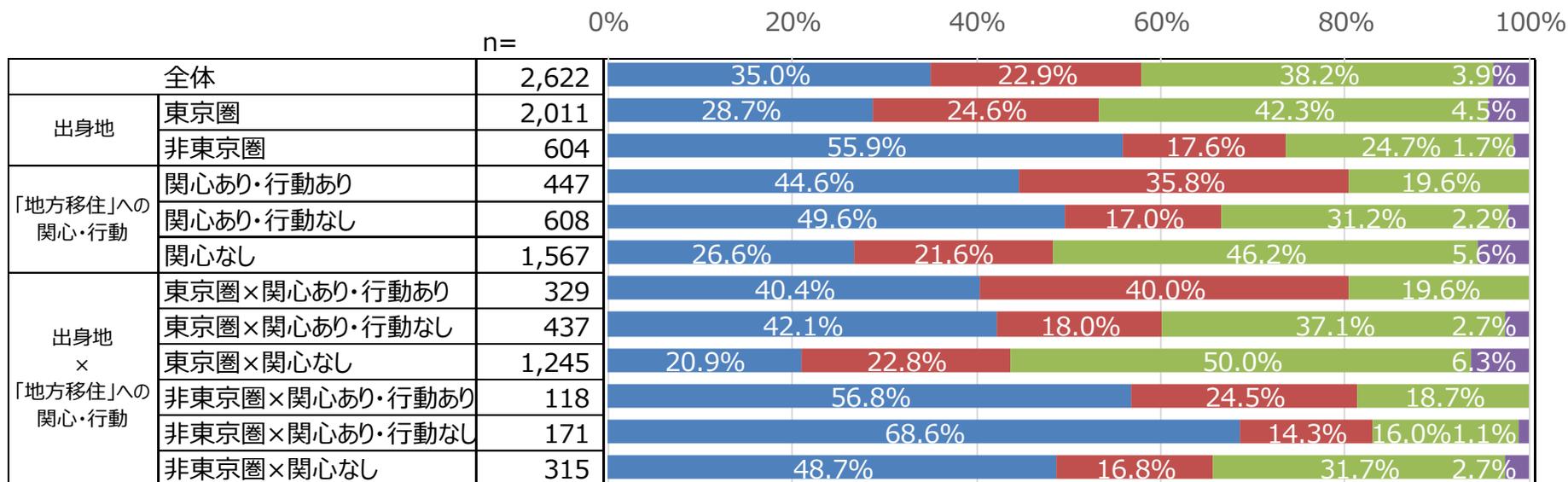
○「地方暮らし」と聞いて抱くポジティブイメージの理由を「メディアからの情報を受けて」と回答した者の割合は全体で38.2%となっている。関心あり・行動ありの層では19.6%と低く、関心あり・行動なしの層でも31.2%とやや低い。一方、関心なしの層では46.2%とやや高い。

「地方暮らし」のポジティブイメージの理由

Q17 前問に関連してお伺いします。

「地方暮らし」にそのようなポジティブイメージを抱く理由をお答えください。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。ポジティブなイメージがない場合は、その理由をお答えください。

■ あなたご自身の経験から ■ ひとから経験談を聞いて ■ メディアからの情報を受けて ■ その他



## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

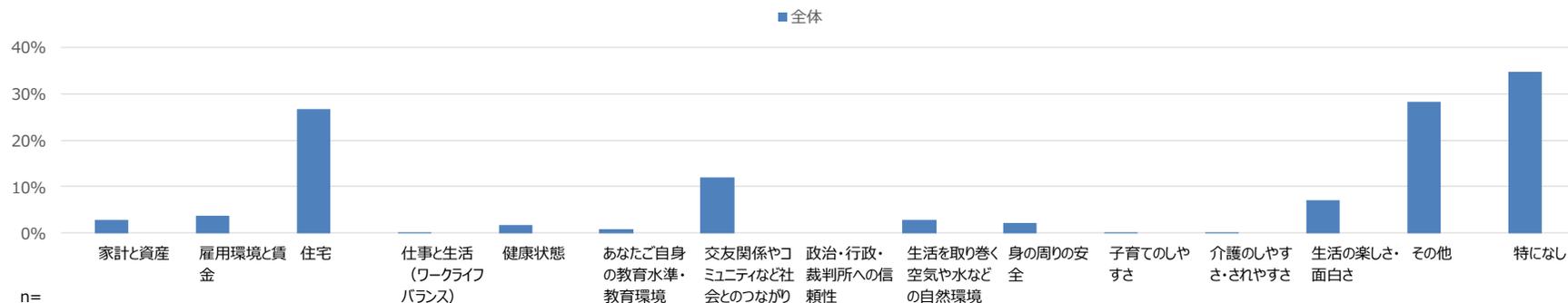
### 出身地×「地方移住」への関心・行動×「地方暮らし」のネガティブイメージ

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 自由回答（必須）で、「地方暮らし」と聞いて抱くネガティブイメージが特にない旨を回答した者の割合は全体で34.8%となっている。関心あり・行動ありの層では48.6%と高い。一方、関心あり・行動なしの層では26.8%とやや低い。
- アフターコーディングの結果、「住宅」に関する回答の割合は全体で26.6%となっている。関心あり・行動ありの層では16.9%とやや低い。一方、関心あり・行動なしの層では32.4%とやや高い。
- 「住宅」に関する回答としては、住宅の利便性が低い（店舗や交通機関が少ない、遠い）旨の回答が多い。

「地方暮らし」のネガティブイメージ

Q18 「地方暮らし」と聞いて、どのようなネガティブイメージを抱きますか。いくつでも、自由にお書きください。



n=		全体	家計と資産	雇用環境と賃金	住宅	仕事と生活 (ワークライフバランス)	健康状態	あなたご自身の教育水準・教育環境	交友関係やコミュニティなど社会とのつながり	政治・行政・裁判所への信頼性	生活を取り巻く空気や水などの自然環境	身の周りの安全	子育てのしやすさ	介護のしやすさ・されやすさ	生活の楽しさ・面白さ	その他	特になし
出身地	全体	2,622	2.9%	3.6%	26.6%	0.2%	1.8%	0.8%	11.9%	0.0%	2.9%	2.2%	0.2%	0.2%	7.0%	28.4%	34.8%
	東京圏	2,011	2.4%	3.1%	27.6%	0.3%	2.0%	0.8%	12.5%	0.0%	3.3%	2.5%	0.3%	0.3%	6.6%	28.5%	34.5%
	非東京圏	604	4.3%	5.5%	23.7%	0.0%	0.9%	0.6%	10.0%	0.0%	1.5%	1.0%	0.1%	0.0%	8.3%	27.9%	35.7%
「地方移住」への関心・行動	関心あり・行動あり	447	2.4%	2.0%	16.9%	0.5%	2.0%	0.2%	6.3%	0.0%	2.9%	1.1%	0.2%	0.3%	4.9%	21.9%	48.6%
	関心あり・行動なし	608	4.2%	6.3%	32.4%	0.0%	1.8%	1.1%	10.6%	0.0%	4.1%	2.8%	0.6%	0.0%	6.4%	32.0%	26.8%
	関心なし	1,567	2.5%	3.1%	27.2%	0.2%	1.7%	0.8%	14.0%	0.0%	2.4%	2.2%	0.1%	0.3%	7.8%	28.8%	33.9%
	東京圏×関心あり・行動あり	329	1.9%	1.9%	16.9%	0.7%	2.7%	0.0%	6.1%	0.0%	2.5%	0.7%	0.3%	0.4%	5.1%	18.0%	52.9%
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	東京圏×関心あり・行動なし	437	3.4%	5.0%	34.7%	0.0%	1.7%	1.1%	12.0%	0.0%	5.4%	3.5%	0.6%	0.0%	5.7%	31.9%	26.4%
	東京圏×関心なし	1,245	2.2%	2.7%	27.9%	0.3%	2.0%	1.0%	14.3%	0.0%	2.8%	2.7%	0.1%	0.3%	7.3%	30.0%	32.5%
	非東京圏×関心あり・行動あり	118	3.8%	2.3%	16.1%	0.0%	0.0%	0.7%	6.8%	0.0%	4.0%	2.3%	0.0%	0.0%	4.5%	33.1%	36.9%
	非東京圏×関心あり・行動なし	171	6.2%	9.5%	26.6%	0.0%	2.0%	1.0%	6.9%	0.0%	1.1%	1.1%	0.5%	0.0%	8.2%	32.2%	27.6%
	非東京圏×関心なし	315	3.4%	4.5%	25.0%	0.0%	0.5%	0.3%	12.8%	0.0%	0.8%	0.5%	0.0%	0.0%	9.7%	23.7%	39.6%

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×「地方暮らし」のネガティブイメージの理由

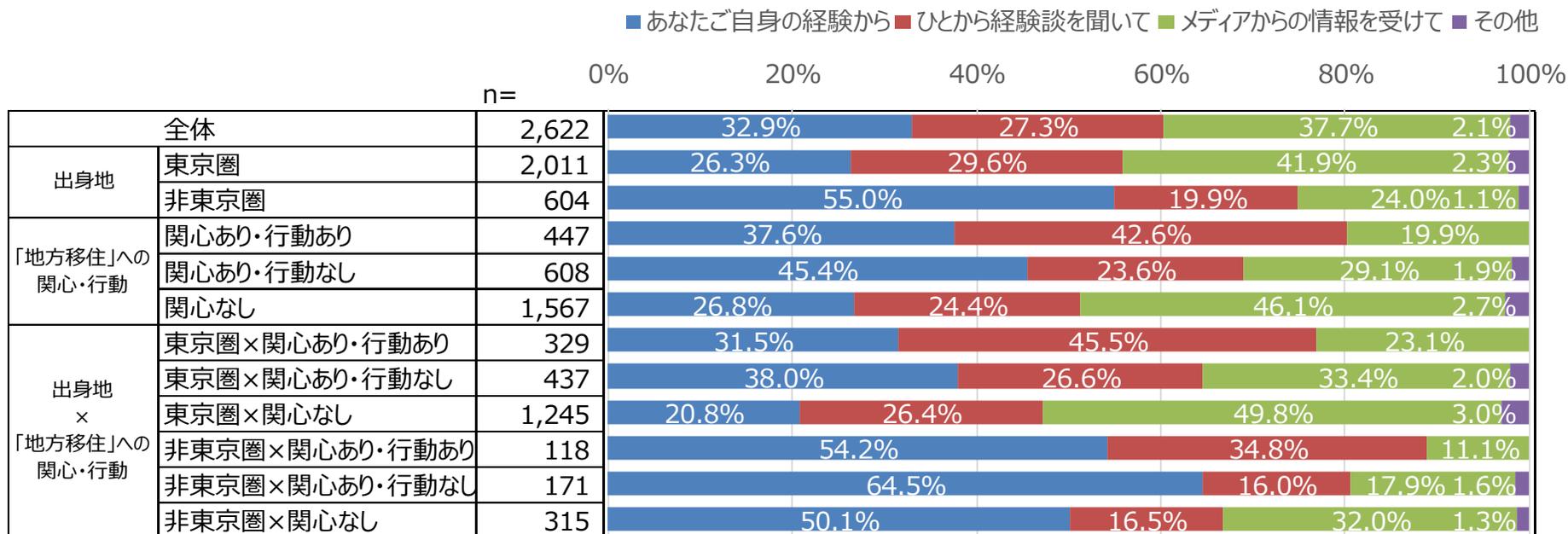
東京圏在住の20代 (n=2,622)

○「地方暮らし」と聞いて抱くネガティブイメージの理由を「メディアからの情報を受けて」と回答した者の割合は全体で37.7%となっている。関心あり・行動ありの層では19.9%と低く、関心あり・行動なしの層でも29.1%とやや低い。一方、関心なしの層では46.1%とやや高い。

「地方暮らし」のネガティブイメージの理由

Q19 前問に関連してお伺いします。

「地方暮らし」にそのようなネガティブイメージを抱く理由をお答えください。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。ネガティブなイメージがない場合は、その理由をお答えください。

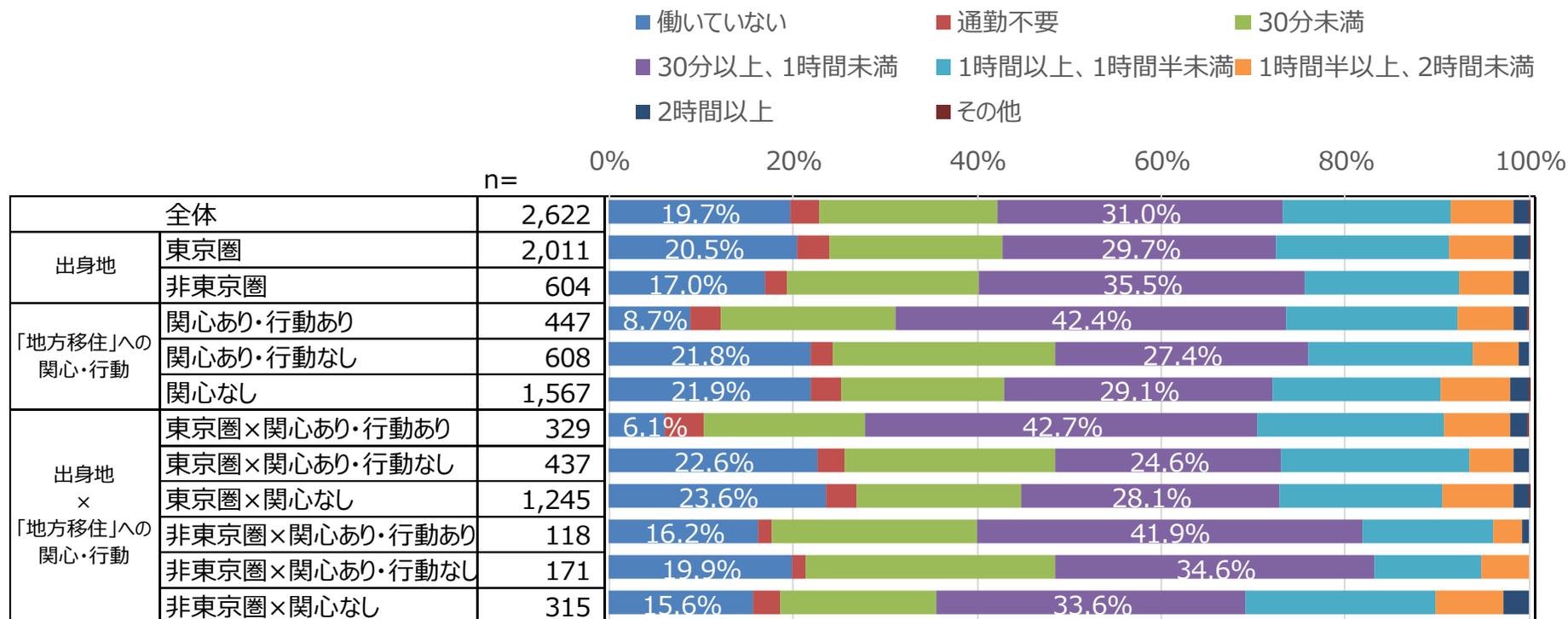


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×通勤時間

東京圏在住の20代 (n=2,622)

- 通勤時間を見ると、「30分以上、1時間未満」と回答した者の割合が全体では31.0%と最も高くなっている。関心あり・行動ありの層では42.4%と高い。
- また、「働いていない」と回答した者の割合は全体で19.7%となっている。関心あり・行動ありの層では8.7%と低い。

通勤時間 Q24 自宅からおもな従業地までの所要時間（通勤時間）をお答えください。

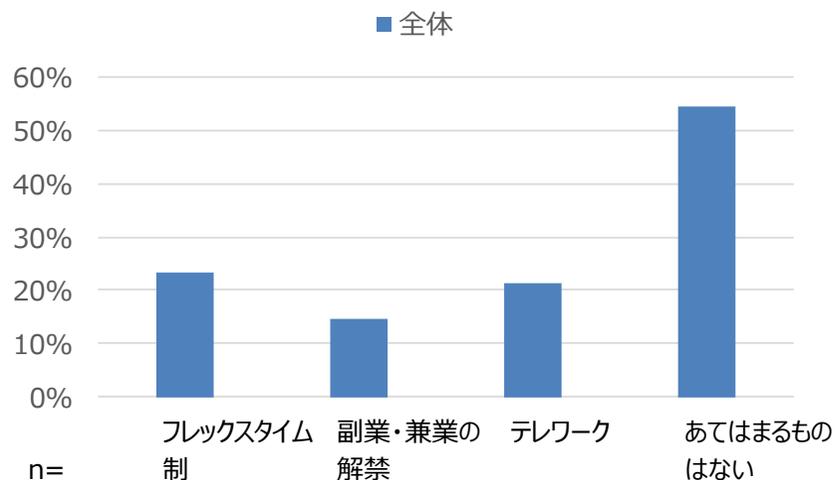


## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×働き方

東京圏在住の20代、働いている (n=2,106)

○働いている旨を回答した者のうち、勤め先に「フレックスタイム制」、「副業・兼業の解禁」又は「テレワーク」が導入されている旨を回答した者の割合は全体で45.7%となっている。関心あり・行動ありの層では72.5%と高い。一方、関心なしの層では38.4%とやや低い。

働き方 Q25 勤め先に導入されている制度をお答えください。あてはまるものをすべてお選びください。



		n=	フレックスタイム制	副業・兼業の解禁	テレワーク	あてはまるものはない
全体		2,106	23.2%	14.8%	21.2%	54.3%
出身地	東京圏	1,599	23.3%	14.6%	19.5%	55.4%
	非東京圏	501	22.5%	15.4%	26.4%	50.6%
「地方移住」への関心・行動	関心あり・行動あり	408	32.7%	30.7%	24.2%	27.5%
	関心あり・行動なし	475	22.5%	11.4%	21.8%	58.4%
	関心なし	1,223	20.3%	10.8%	19.9%	61.6%
出身地 × 「地方移住」への関心・行動	東京圏 × 関心あり・行動あり	309	33.2%	33.2%	24.0%	26.1%
	東京圏 × 関心あり・行動なし	338	24.0%	10.6%	18.4%	59.9%
	東京圏 × 関心なし	952	19.9%	9.9%	18.5%	63.3%
	非東京圏 × 関心あり・行動あり	98	30.5%	23.2%	24.9%	32.0%
	非東京圏 × 関心あり・行動なし	137	18.7%	13.6%	30.2%	54.8%
	非東京圏 × 関心なし	266	21.6%	13.5%	24.9%	55.4%

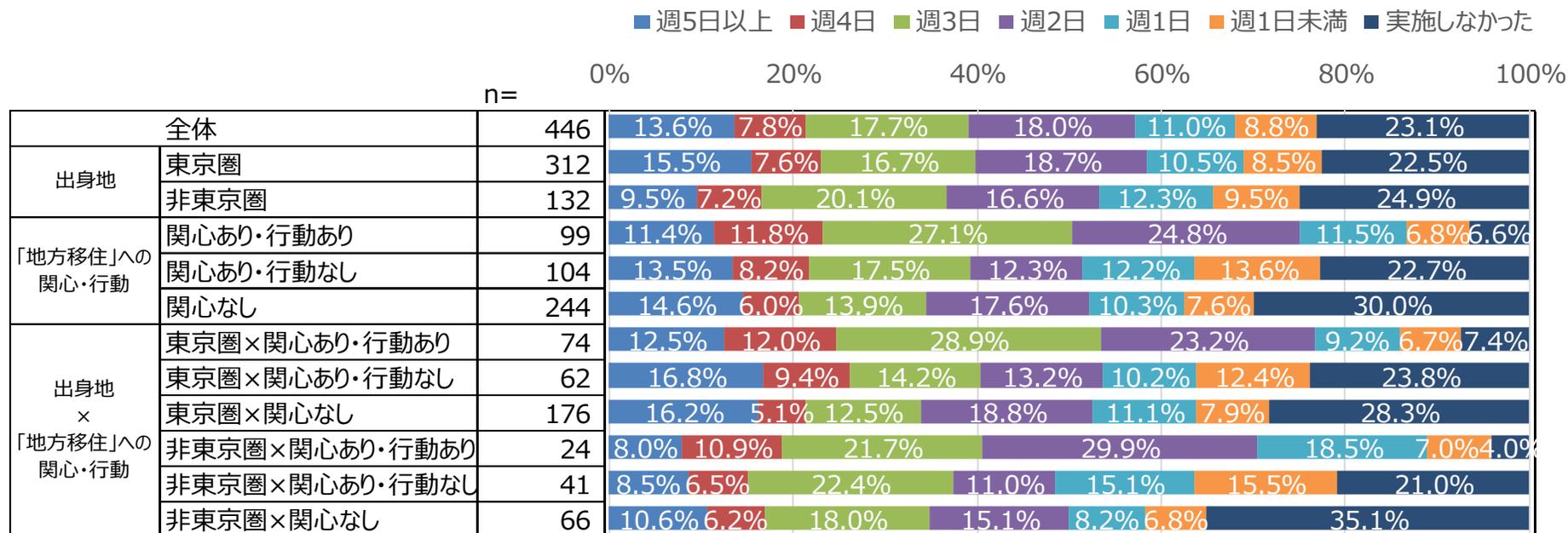
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×テレワーク実施頻度

東京圏在住の20代、勤め先に「テレワーク」が導入されている (n=446)

○勤め先に「テレワーク」が導入されていると回答した者のうち、1か月の間でテレワークを実施した旨を回答した者の割合は全体で76.9%となっている。関心あり・行動ありの層では93.4%と高い。一方、関心なしの層では70.0%とやや低い。

テレワーク実施頻度 Q26 この1か月の間で、テレワークをどの程度実施しましたか。もっともあてはまるものを1つだけお選びください。



## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

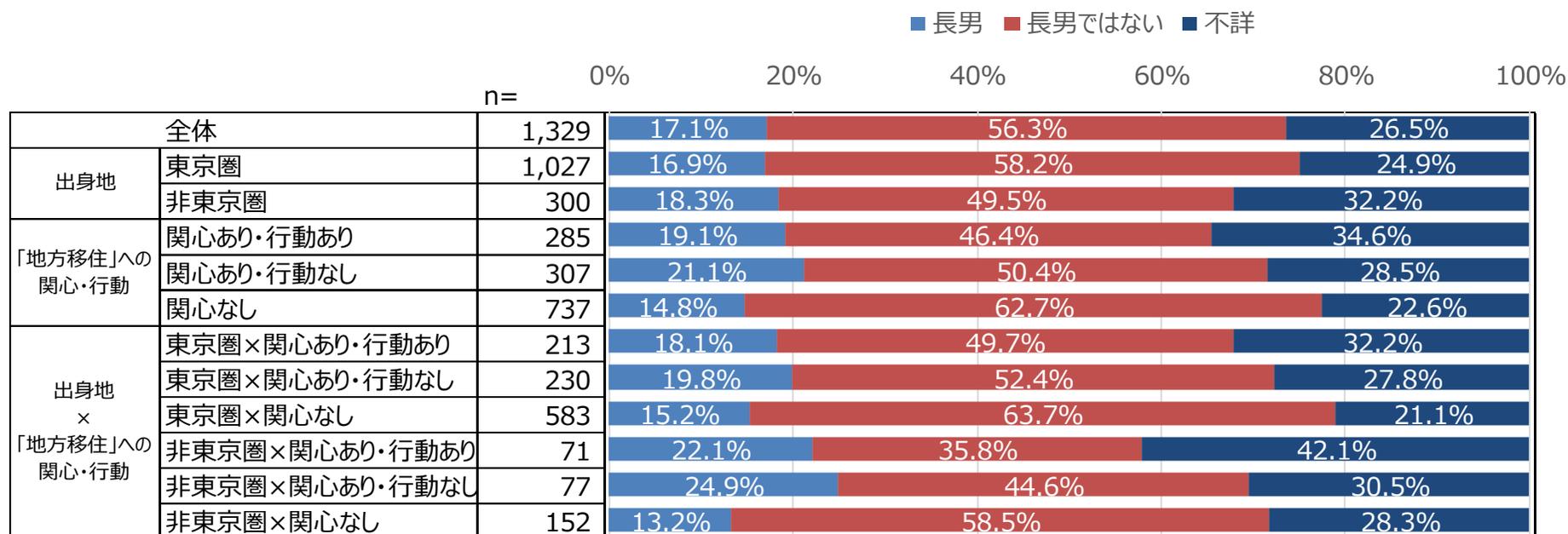
### 出身地×「地方移住」への関心・行動×きょうだい構成

東京圏在住の20代、「男性」(n=1,329)

○「男性」のうち、「長男ではない」旨を回答した者の割合は全体で56.3%となっている。関心あり・行動あり、関心あり・行動なしの層では46.4%、50.4%とやや低い。一方、関心なしの層では62.7%とやや高い。

きょうだい構成 Q27 きょうだいの人数をあなたとの続柄ごとにお答えください。  
配偶者のきょうだいはのぞきます。  
いない場合は、それぞれ0とお答えください。

兄



(備考) 「男性」のうち、兄が「0」人と回答した者を「長男」、「1」人以上と回答した者を「長男ではない」、無回答の者を「不詳」として集計したものを。

## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

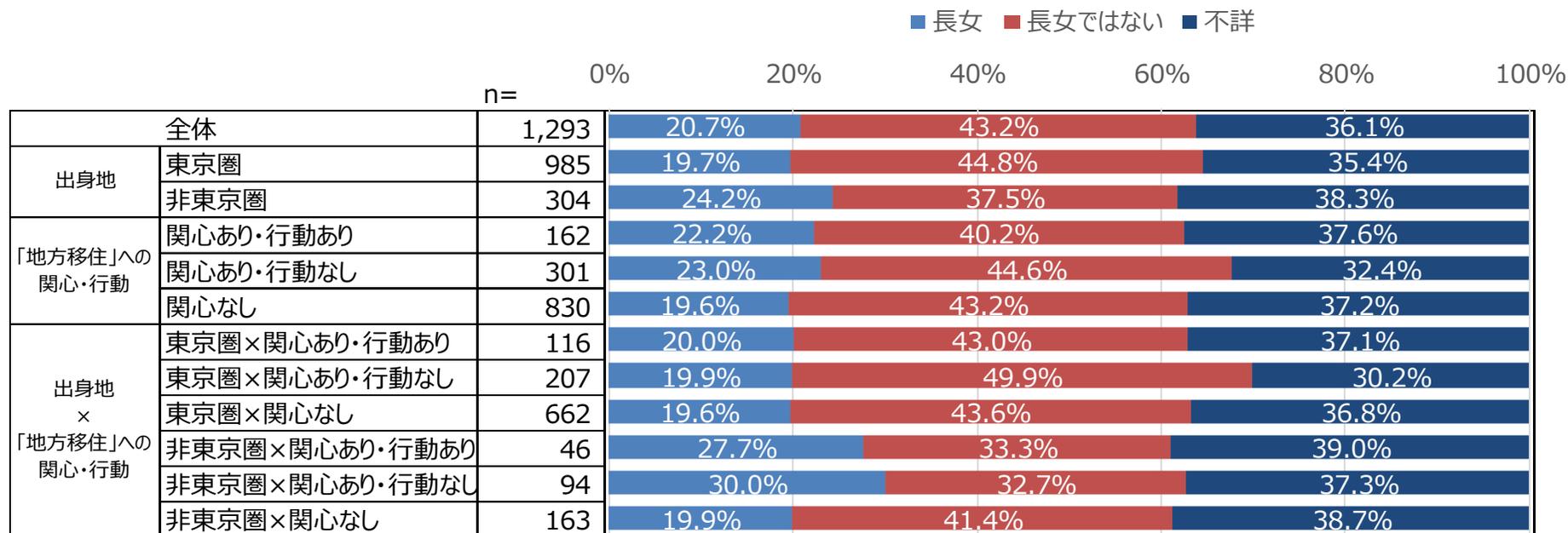
### 出身地×「地方移住」への関心・行動×きょうだい構成

東京圏在住の20代、「女性」(n=1,293)

○「女性」のうち、「長女ではない」旨を回答した者の割合は全体で43.2%となっている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

きょうだい構成 Q27 きょうだいの人数をあなたとの続柄ごとにお答えください。  
配偶者のきょうだいはのぞきます。  
いない場合は、それぞれ0とお答えください。

姉



(備考) 「女性」のうち、姉が「0」人と回答した者を「長女」、「1」人以上と回答した者を「長女ではない」、無回答の者を「不詳」として集計したものを。

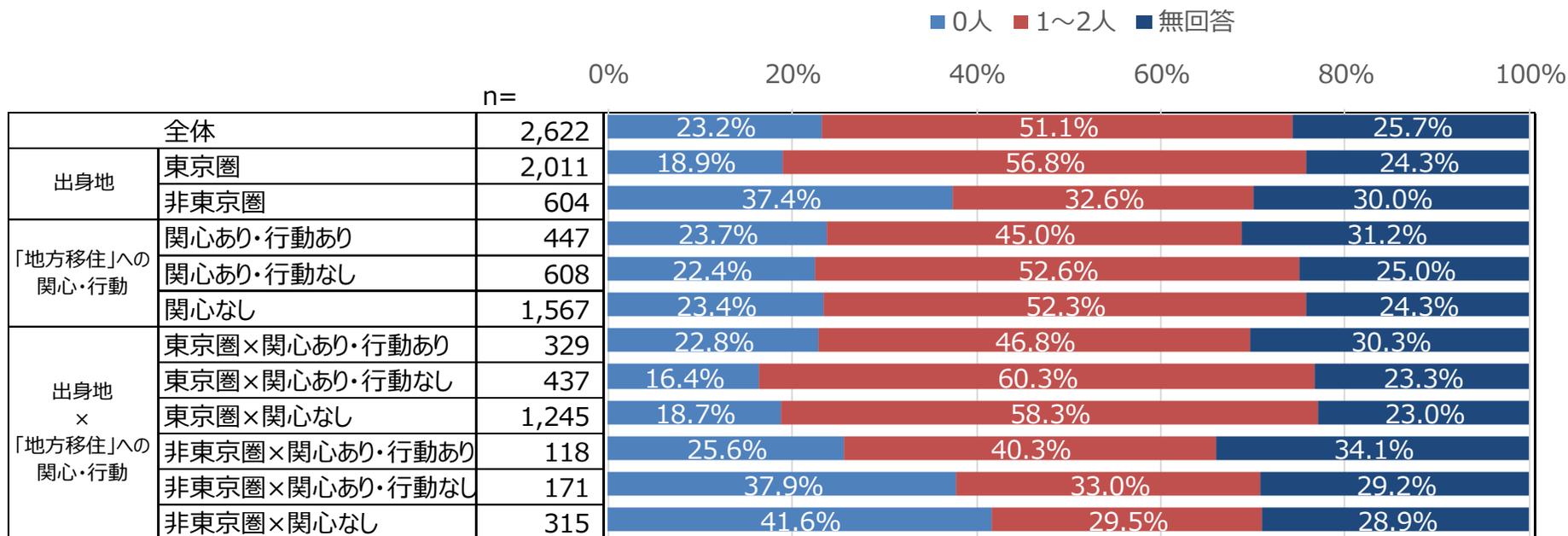
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細 出身地×「地方移住」への関心・行動×同居人構成

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○同居の親がいる旨を回答した者の割合は全体で51.1%となっている。関心あり・行動ありの層では45.0%とやや低い。

同居人構成 Q28 同居人の人数をあなたとの続柄ごとにお答えください。  
いない場合は、それぞれ0とお答えください。

親



(備考) 数量回答(「0」~「2」人)を「0人」、「1~2人」の階級別に集計したもの。

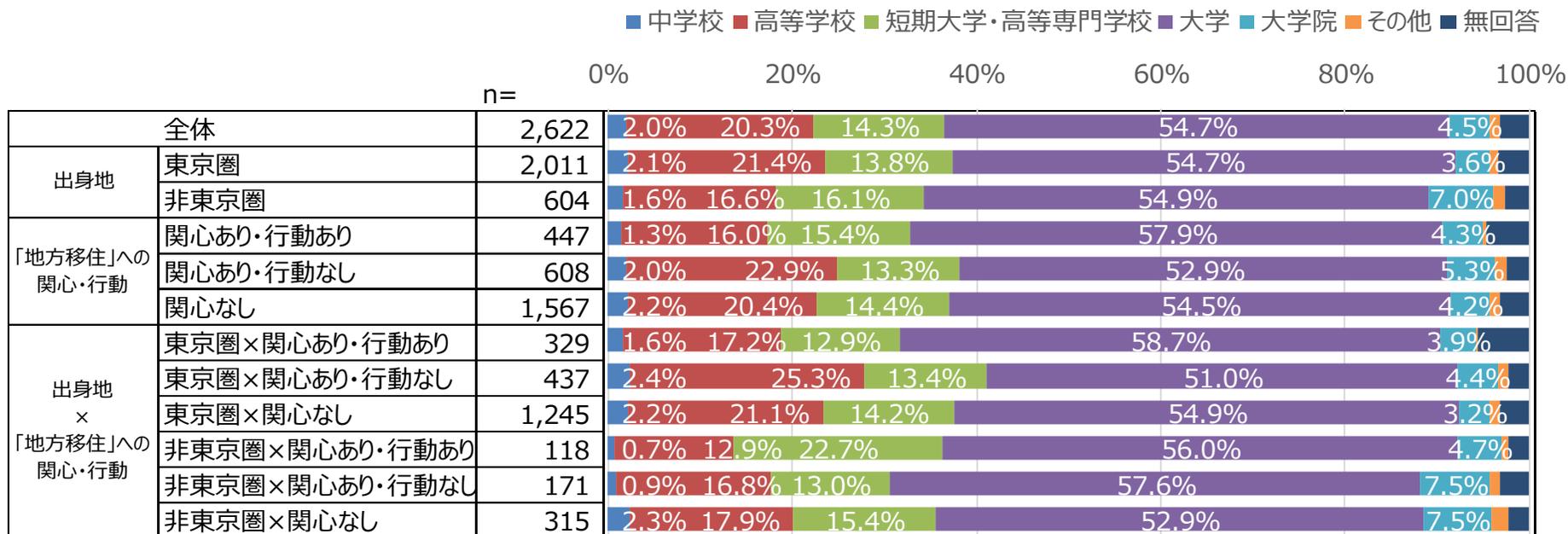
## 2. 2. 2. 定量調査の結果詳細

### 出身地×「地方移住」への関心・行動×最終学校

東京圏在住の20代 (n=2,622)

○最終学校を見ると、「大学」と回答した者の割合が全体では54.7%と最も高く、次いで「高等学校」(20.3%)、「短期大学・高等専門学校」(14.3%)となっている。「地方移住」への関心・行動別の各層で大きな差は見られない。

最終学校 Q29 在学中の学校、または最後に卒業した学校をお答えください。  
中途退学した場合は、その前に卒業した学校をお答えください。





### **3. 定性調査（インタビュー調査）**



### 3. 1. 定性調査の実施概要

#### ■ 調査目的

人口移動の動向と、その背景にある人々の意識等に関し、東京圏に在住する若年層の意見を引き出すこと、「地方暮らし」のイメージ、「地方移住」への関心等の背景を掘り下げることを目的とする。

#### ■ 調査方法

オンラインデプスインタビュー

#### ■ 調査対象

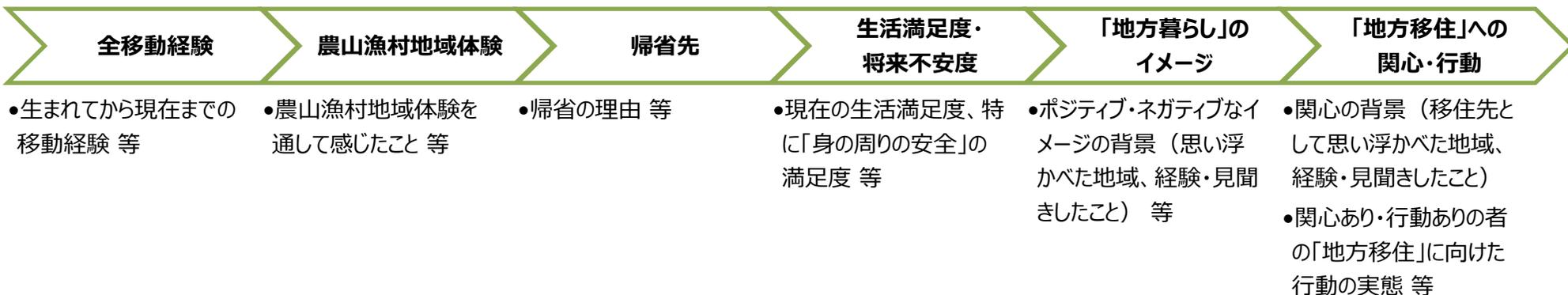
定量調査の回答者（東京圏在住、15～29歳の男女（出生地不詳を除く））の中から、「地方移住」への関心・行動（関心あり・行動あり、関心なし）、出身地（東京圏、非東京圏）、性別（男性、女性）等に基づいて20名を抽出した。

#### ■ 調査時間

1名ごとに60～90分程度

#### ■ 調査項目

定量調査の回答に関連付ける形で、全移動経験、農山漁村地域体験、帰省先、生活満足度・将来不安度、「地方暮らし」のイメージ、「地方移住」への関心・行動を調査項目とした。



紙面の都合上、結果（発言等）については適宜抜粋・要約している。

### 3. 2. 1. 定性調査の結果概要

- 定性調査の対象者として抽出した20名のうち、東京圏出身は11名、東京圏への移動（引っ越し）経験がない者は9名、そもそも移動経験がない者は4名であった。
- 農山漁村地域で過ごしたことがある旨を定量調査で回答した11名に農山漁村地域体験を通して感じたことなどを聞いた結果から、体験を通して地域の魅力を感じつつも、その大変さを理解していることなどがうかがえる。
- 帰省先がある旨を定量調査で回答した16名に帰省の理由などを聞いた結果から、家族や友人とのつながりを重視して帰省しているものの、相応の負担を感じていることなどがうかがえる。
- 20名全員に「身の回りの安全」の満足度などを聞いた結果から、「身の回りの安全」の満足度を答える際、災害よりも事件・事故のリスクを重視していることがうかがえる。
- 20名全員に「地方暮らし」のイメージの背景などを聞いた結果から、東京圏で生まれ育った場合でも、親の実家や旅先での経験がイメージ形成に寄与する余地が大きいことがうかがえる。
- 20名全員に関心の背景などを聞いた結果から、移住先として思い浮かべる地域は指定都市から町村部まで様々であることがうかがえる。
- 「地方移住」に向けた行動の実態も、具体的な引っ越し予定がある者、家族とともに移住を検討している者、一時的な情報収集にとどまる者、移住を当面断念した者など様々であった。



### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 基本属性、全移動経験

	1A	1B	1C	2A	3A	4A
「地方移住」への関心・行動 <sup>※1</sup>	関心あり・行動あり	関心あり・行動あり	関心あり・行動あり	関心あり・行動あり	関心あり・行動あり	関心あり・行動あり
出身地 <sup>※1</sup>	東京都	東京都	東京都	神奈川県	青森県	青森県
性別 <sup>※2</sup>	男性	男性	男性	女性	男性	女性
年齢 <sup>※2</sup>	22歳	23歳	25歳	19歳	29歳	24歳
未既婚 <sup>※2</sup>	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚
子ども有無 <sup>※2</sup>	なし	なし	なし	なし	なし	なし
職業 <sup>※2</sup>	学生	学生	会社員（正社員）	学生	会社員（正社員）	無職
東京圏への移動経験 <sup>※1</sup>	ない	ない	ない	※3	ある	ある
全移動回数	1回	0回	0回	2回	4回	1回

	5A	5B	5C	6A	6B	6C	6D
「地方移住」への関心・行動 <sup>※1</sup>	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし
出身地 <sup>※1</sup>	東京都	東京都	神奈川県	埼玉県	埼玉県	千葉県	東京都
性別 <sup>※2</sup>	男性	男性	男性	女性	女性	女性	女性
年齢 <sup>※2</sup>	29歳	20歳	20歳	22歳	28歳	22歳	20歳
未既婚 <sup>※2</sup>	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚
子ども有無 <sup>※2</sup>	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
職業 <sup>※2</sup>	会社員（正社員）	学生	学生	学生	会社員（正社員）	パート・アルバイト	学生
東京圏への移動経験 <sup>※1</sup>	ある	ある	ない	ない	ない	ない	ない
全移動回数	2回	3回	1回	0回	2回	1回	0回

	7A	7B	7C	8A	8B	8C	8D
「地方移住」への関心・行動 <sup>※1</sup>	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし	関心なし
出身地 <sup>※1</sup>	熊本県	愛知県	静岡県	栃木県	滋賀県	兵庫県	岐阜県
性別 <sup>※2</sup>	男性	男性	男性	女性	女性	女性	女性
年齢 <sup>※2</sup>	29歳	29歳	23歳	28歳	27歳	24歳	24歳
未既婚 <sup>※2</sup>	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚	未婚
子ども有無 <sup>※2</sup>	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
職業 <sup>※2</sup>	会社員（契約・派遣社員）	会社員（正社員）	会社員（正社員）	会社員（正社員）	会社員（正社員）	会社員（正社員）	会社員（正社員）
東京圏への移動経験 <sup>※1</sup>	ある	ある	ある	ある	ある	ある	ある
全移動回数	3～4回	6回	3回	2回	4回	4回	3回

※1 定量調査の回答による。

※2 登録モニターの基本属性による。

※3 東京圏内の移動経験に基づき「ある」と回答していたもの。

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 農山漁村地域体験

- 農山漁村地域で過ごしたことがある旨を定量調査で回答した11名（関心あり・行動ありの6名、関心なしの5名）に農山漁村地域体験を通して感じたことなどを聞いた。
- 体験を通して地域の魅力を感じつつも、その大変さを理解していることなどがうかがえる。

	東京圏	非東京圏
関心あり・行動あり	<p><b>1A【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5歳くらいに長野県（父の実家）に行った。作物の収穫の手伝いなどをした。両親が経験させたかったのだろうと思う。</li> </ul> <p><b>1B【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>香川県の祖父母が所有している山の管理を手伝ったことがある。</li> <li>力仕事で大変だと思った。</li> </ul> <p><b>1C【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校の行事で長野県に行った。草刈りや芋掘りをし、民宿に泊まった。</li> <li>自然に囲まれているのは魅力的だと思ったが、どこに行くにも自動車が必要になるのは不便と感じた。</li> </ul> <p><b>2A【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>父の実家（栃木県）に行ったときに、川や山に遊びに行ったことがある。</li> <li>（自然は）好きか嫌いかでいうと好きだが、遊ぶくらいがちょうど良いと思う。</li> </ul>	<p><b>3A【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ライブ・コンサートで地方に行くことが結構ある。静岡県沼津市と石川県金沢市が印象に残っている。</li> <li>旅行感覚で何度も通いたい。</li> </ul> <p><b>4A【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校のプログラムで近く（青森県）の田畑の収穫を手伝わせてもらった。</li> <li>りんごの収穫体験は3か月の間に5～6回畑に通い、りんごの成長過程を見ていくもので、時間をかけて収穫するのは大変だと思った。この体験を大切にしようと思った。</li> </ul>
関心なし	<p><b>5C【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学のゼミ合宿で北海道に行った。農業・漁業体験（昆布干しなど）をした。</li> <li>食のありがたみが分かった。苦労、大変さが分かった。</li> </ul> <p><b>6B【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母の実家（茨城県）に帰ったときに、野菜を収穫させてもらった。</li> <li>（農業を）続けるとなるとまた別だと思うが、たまにやる体験としてはとても楽しかった。</li> </ul> <p><b>6C【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達が帰省してきたときに、銚子方面に遊びに行くことが多い。</li> </ul>	<p><b>8A【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学生の頃、観光で福島県や岩手県に行った。</li> </ul> <p><b>8C【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校の修学旅行で広島県の島に行った。ホームステイさせてもらい、魚をさばいたりした。</li> <li>普段はできない体験をして、非常に面白かった。</li> </ul>

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 帰省先

- 帰省先がある旨を定量調査で回答した16名（関心あり・行動ありの6名、関心なしの10名）に帰省の理由などを聞いた。
- 家族や友人とのつながりを重視して帰省しているものの、相応の負担を感じていることなどがうかがえる。
- 負担感から最近では帰省していないという声もあった（全員が関心なし）。

	東京圏	非東京圏
関心あり・行動あり	<p><b>1A [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・（おもな帰省先は）長野県にある父の実家。</li><li>・（理由は）休養のため。たまには（農作業を）手伝うくらい。</li><li>・（頻度は）月に1回くらい。多いと思う。家族の仲が良い。</li></ul> <p><b>1B [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・（おもな帰省先は）香川県にある祖父母の家。</li><li>・（理由は）友人に会うため。親同士のつながりからできた友人が多く、大学の友人（四国出身）もいる。</li><li>・（頻度は）年に3～4回。以前は多いと思っていた。来年から就職して行けなくなりそうなので、今年はこれくらいで良いと思う。</li><li>・修論に向けてやる事が多く、就職に向けて準備することもあり、時間があまりない。お金もかかるため、少々ためらう気持ち、疲れてしまう気持ちがある。</li></ul> <p><b>1C [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・（おもな帰省先は）東京都にある祖父母の家。そこまで近いわけではないと思う。</li><li>・（理由は）祖父母の家事・労働、特に力仕事を助けるため。</li><li>・（頻度は）大体毎月。ちょうど良いと思っている。</li></ul> <p><b>2A [女性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・（おもな帰省先は）栃木県にある祖父母の家。</li><li>・特別な理由はなく、祖父母に会うため。</li><li>・春夏秋冬の休みの定例行事のような感じ。ちょうど良い（頻度）と思っている。</li><li>・休日の予定、友達との予定もあるので（帰省をためらう）。</li></ul>	<p><b>3A [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・（おもな帰省先は）青森県の実家。</li><li>・（理由は）家族に会うため。</li><li>・（頻度は）お盆が年末年始、年に1回くらい。正直多いと感じる。（テレビ）電話で顔も見れるので会う必要性をそこまで感じないこと、交通費がかかることから、減らしたい。</li><li>・金銭面が一番の理由で、遊ぶ予定が帰省時期に重なることもある。新幹線は楽だがお金がかかる。夜行バスは体力的につらい。</li></ul> <p><b>4A [女性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・（おもな帰省先は）青森県の実家。</li><li>・（理由は）夏はねぶたを見るため。年末は親戚の集まりに出るため。</li><li>・去年は夏と年末に帰省した。（理想は）3か月に1回くらい帰りたい。</li><li>・ねぶたの時期は航空券が高いので帰省をためらう。新幹線は駅からアクセスが悪いので迎えに来てもらう必要があり、時間もかかる。</li></ul>

※ 関心なしの者の一覧については次ページを参照のこと。

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 帰省先

(前ページの続き)

#### 東京圏

##### 5A【男性】

- ・（おもな帰省先は）岐阜県にある祖母の家。
- ・（理由は）祖母の家の稲刈りの手伝いのため。
- ・（頻度は）年1回くらい。もう少し、顔出しや様子見という感じで行ければいいと思う。親の家（東京都）にはもっと頻繁に帰っている。
- ・5～6時間ぐらいの運転になるので、かなり疲れる。

##### 6C【女性】

- ・（おもな帰省先は）千葉県にある祖母の家。
- ・（理由は）祖母に会うため。一緒に出かけるため。
- ・（頻度は）年末年始とお盆は必ず、加えて2回くらい。家族の予定なども考えれば妥当。祖母が元気なうちにと考えると、もう少し帰っても良いかなと思う。

##### 6D【女性】

- ・（おもな帰省先は）高知県にある祖父母の家。以前は帰省していた。
- ・コロナ禍、自分の大学受験、弟の受験などが続き、なかなか行ける機会がない。この先も弟の大学受験、自分のインターンなど予定が合わない。遠いので行きにくい。

関心なし

#### 非東京圏

##### 7A【男性】

- ・（おもな帰省先は）熊本県の実家。
- ・（5、6年前に上京してからは）まだ帰っていない。コロナ禍もあったが交通費が高い。時間的都合もある。あまり帰りたい気持ちにならない。

##### 7B【男性】

- ・（おもな帰省先は）埼玉県の実家。
- ・（理由は）衣替えのため。親の手助けのため。
- ・（頻度は）年3、4回。特に予定や用事がなければ帰らない。障壁があるというよりきつかけがない。

##### 7C【男性】

- ・（おもな帰省先は）静岡県の実家。
- ・なかなか帰省することがない。親には年1回くらい顔を見せてほしいと言われるが、自分としてはちょうど良いと思う。頻繁に誰かと会って過ごすのが苦手。

##### 8A【女性】

- ・（おもな帰省先は）栃木県の実家。
- ・（理由は）親や友人に会うため。
- ・（頻度は）年に3～4回。ちょうど良いと思う。

##### 8B【女性】

- ・（おもな帰省先は）滋賀県の実家。
- ・（理由は）家族や祖父母、友人に会うため。
- ・（頻度は）年末年始とお盆、年に3回くらい。周りに比べて多いが、ちょうど良いと思う。
- ・数日で帰るのは少し嫌で、1週間とか長く帰省できるのが理想。

##### 8C【女性】

- ・（おもな帰省先は）兵庫県の実家。
- ・（理由は）特にないが、親に会うため。
- ・（頻度は）お盆と年末年始、年に2回くらいになることが多い。大体希望どおり。

##### 8D【女性】

- ・（おもな帰省先は）岐阜県の実家。
- ・（理由は）家族に会うため。人が多いのが苦手で田舎に行きたいという気持ちもある。
- ・（頻度は）5、6月あたりと2月あたりの年に2回。ちょうど良い。

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「身の周りの安全」の満足度

- 20名全員（関心あり・行動ありの6名、関心なしの14名）に「身の回りの安全」の満足度などを聞いた。
- 「身の回りの安全」の満足度を答える際、災害よりも事件・事故のリスクを重視していることがうかがえる。
- 居住地を選択する際に災害のリスクを考慮する度合いは様々で、考慮しないという声もあった。

	東京圏	非東京圏
関心あり・行動あり	<p><b>1A [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>今住んでいる街は事件があったりする。</li></ul> <p><b>1B [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>人がいる方が安全だと思う。最近では電動キックボードなどの事故が周りで起きそうで心配。</li><li>今度一人暮らしするので、ハザードマップを一応調べようと思っている。</li></ul> <p><b>1C [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>近所に交番と警察署があり、定期的にパトロールしてくれている。生まれてからずっとここに住んでいるが、事件や事故に巻き込まれた経験もない。</li><li>（今後、一人暮らしすることになったら）ハザードマップは確認すると思う。山や川の近くには住みたくない。地震は日本なら場所によらず起こると思う。</li></ul> <p><b>2A [女性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>満員電車は不満だが、分かり切っている仕方ないことだと思う。</li><li>（今後、一人暮らしすることになったら）災害リスクを少しは考える。</li></ul>	<p><b>3A [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>（転勤で）関西にいたときより治安は良い。前は駅周辺だったので夜もうるさい地域だった。今は住宅街で夜でも結構静か。</li><li>今住んでいる場所は会社から紹介された。自分で選べるなら水害や地震を考えて海や川から離れた地域に住めたらと思う。</li></ul> <p><b>4A [女性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>今住んでいる街はファミリー世帯が多いので安全だと思っている。夜道は青森に住んでいたときより気を付けている。こちらでは不審者情報をよく目にする。</li><li>（青森県から神奈川県に引っ越してきたとき）一番には津波の心配がない所、近くに避難所がある所を探した。地盤も調べた。</li></ul>

※ 関心なしの者の一覧については次ページを参照のこと。

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「身の周りの安全」の満足度

(前ページの続き)

	東京圏	非東京圏
関心なし	<b>5A [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>河川が近いので水害が心配。近くに警察署があったりするの安心。</li><li>日本のどこに行っても（地震が）急に起きたりするものだと思っているので、それでほかに引越すとはあまり考えない。</li></ul>	<b>7A [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>（都内より）割と落ち着いている場所で不安はあまりない。</li><li>水害が割と怖いと思う。最近地震が多い気もするが、津波の方が怖い。父から川がある所は避けた方が良いと言われて引越す場所を決めた。</li></ul>
	<b>5B [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>大通りが近く、事件が起きにくいと思うので満足している。</li><li>都心通勤するために都心に近い場所に住もうとしたら、災害リスクは今と大して変わらないと思う。（災害リスクを）考えなくても同じくらいに収まると思う。</li></ul>	<b>7B [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>あまり治安が悪い地域ではないと思う。オートロックもあるし、特別危険を感じない。</li><li>交通アクセス、家賃、防音で物件を探したが、地域性も気にした。あとは水害リスクとか。</li><li>どこに住んでも地震のリスクは同じだと思う。</li></ul>
	<b>5C [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>家の周りは閑静な住宅街。駅周辺の治安はあまり良くない。</li><li>そういう（災害）対策がされていることが当たり前という考えなので、家を選ぶときに毎回気にすることはないかもしれない。</li></ul>	<b>7C [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>最近は闇バイトとか物騒な事件が関東で多いので、不安はある。</li><li>今の家に引越すときに不動産会社でハザードマップを見せてもらえて、津波、土砂災害のリスクがある地域ではないと分かったので、それほど心配していない。</li></ul>
	<b>6A [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>住宅街なので怖いことが起こりそうだなと感じることがない。</li><li>今まで海の近くで生活してこなかったので、海の近くに住みたいとは思わない。台風などで被害を受けるイメージがある。どちらかと言えば、都内などの住宅街がいいと思う。</li></ul>	<b>8A [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>住んでいて自分の身が危険だと思うようなことは特にない。</li><li>通学先、通勤先の近さを一番に（引越し先を）考えたので、災害リスクに関しては全く頭になかった。</li></ul>
	<b>6B [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>駅から近く、治安も良くて安全に暮らせると思う。</li><li>（引越してきたとき）災害のことは正直そこまで考えていなかった。</li></ul>	<b>8B [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>実家（滋賀県）や福岡（進学先）に比べて暗い、怖いみたいなことは特に感じない。少し海側なので津波が少し不安要素。今年の夏の大雨で、少し離れた所では浸水被害もあった。</li><li>家を決めるときに不動産会社でハザードマップを見て階数など選んだ。</li></ul>
	<b>6C [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>学校も多く、警察の見回りもあるので、不安はほとんどない。</li><li>（今後、一人暮らしすることになったら）災害リスクを気にしないことはないと思うが、防犯の方が優先順位は高い。</li></ul>	<b>8C [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>夜でも周りが静かなので安心して暮らせる。街灯が多いので安心して歩ける。</li><li>物件を探するとき、災害リスクを少しは考えると思う。被災時にどんな被害が出るか気になる。</li></ul>
	<b>6D [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>普段の生活で危険を感じることはあまりない。</li><li>地震はいつ起きるか分からないし、全国どこでも可能性はあるので、起きたら仕方がない。</li></ul>	<b>8D [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>人が多いので助けを求めやすい。災害時に助け合えると思う。見知った地名を週に1回くらい（事件の）ニュースで聞くのは怖い。</li><li>災害リスクについて全然分からずにここ（今住んでいる所）に来た。</li></ul>

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「地方暮らし」のポジティブイメージ

- 20名全員（関心あり・行動ありの6名、関心なしの14名）にポジティブなイメージの背景などを聞いた。
- 「生活の楽しさ・面白さ」や「生活を取り巻く空気や水などの自然環境」に関する回答の背景には自身の経験や親戚・友人から聞いた経験談があった。
- 東京圏で生まれ育った場合でも、親の実家や旅先での経験がイメージ形成に寄与する余地が大きいことがうかがえる。

	東京圏	非東京圏
関心あり・行動あり	<p><b>1A【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・幼少期に長野で過ごして楽しかったという感じ。空気がきれいだったり、自然と触れあえる。</li></ul> <p><b>1B【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大学の地方出身の友人に聞いた話がほとんど。ゆったりしてる、みたいな話が多かった。</li></ul> <p><b>1C【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・宮崎の親戚から、田舎なので静かで過ごしやすい、車も運転しやすいなどと聞いた。</li></ul> <p><b>2A【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・栃木の祖父母の話聞いて、自然が豊か、空気が澄んでいる、仲が良いというイメージがある。人付き合いはこっち（地方）の方が良いみたいな話は聞く。</li></ul>	<p><b>3A【男性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・何回か行ったことがある沼津で、結構田舎町的な部分、その地域の温かさを感じた。趣味で知り合った人たちの中に石川や熊本の人が出て、その人の話を聞いているとその地方に住んでいる人の温かさが伝わってきた。</li></ul> <p><b>4A【女性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・（青森県に）帰省したときは時間がゆっくり流れているイメージがある。自分のペースで過ごせるような感覚。</li></ul>

※ 関心なしの者の一覧については次ページを参照のこと。

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「地方暮らし」のポジティブイメージ

(前ページの続き)

	東京圏	非東京圏
関心なし	<b>5A【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・転勤先の長野や祖母の家がある岐阜をイメージした。自然が一番。野菜がおいしいとか星空がきれいとか、そんなところも良いかなと思う。</li></ul>	<b>7A【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・あっち（地元の熊本県）とこっち（東京圏）で中心地の家賃は倍以上違うと思う。飲食店も1.5倍くらいこっちの方が高い気がする。</li></ul>
	<b>5B【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・自然に囲まれて、広い土地を持っている人が多いイメージ。父が単身赴任先で一人では持て余すような大きな家に住んでいた。</li></ul>	<b>7B【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・いい意味で追われるものが少ないと思う。精神的にも時間的にもゆったり過ごせそうだなと思う。旅行で栃木県の温泉に行ったときも、旅館でゆっくりするぐらいしかやることなく、そういう印象があった。</li></ul>
	<b>5C【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ゼミ合宿で北海道の町に行ったとき、外ですれ違う人がほとんどいないし、自然が豊かで暮らしやすそうだと感じた。</li></ul>	<b>7C【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・（特になし）</li></ul>
	<b>6A【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・（栃木県の）道の駅に寄ったときは、新鮮な野菜、旬の野菜を見ることが多い。地方だと野菜やフルーツを手軽に買えるので魅力があると思う。</li></ul>	<b>8A【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・特にここという場所はないが、自然が豊か。テレビの旅番組やSNSの日本の絶景5選とかを見ることが結構多い。</li></ul>
	<b>6B【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・漠然とした地方のイメージになってしまうが、最初に出てくるイメージは自然がある。母の実家がある茨城や旅行に行った富山で自然を感じたことを少し思い出した。</li></ul>	<b>8B【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・（滋賀県の）実家近くだと同い年の子たちが家を買ったという話を聞いたりする。今の自分で、都内で一軒家はちょっと考えられない。</li></ul>
	<b>6C【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・長野で働いている友人から野菜はそっち（東京圏）より多少安いみたいな話を聞く。その地域の特産とかがあれば多少手に入れやすくなるのかなと思う。</li></ul>	<b>8C【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・物件情報サイトを見ると、（最初の就職で）暮らしてきた東北は家賃が安そうと感じる。</li></ul>
	<b>6D【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・自然が豊かそう。高知県にある祖父母の家を思い浮かべたが、実際はそれより少し栄えているかもしれない。車で少し行けば店もある。</li></ul>	<b>8D【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・こっち（東京圏）の友人と話しているときに、親と一緒にいられる時間を大事にしたいという話を聞き、確かにそうなのかなと思った。</li></ul>

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「地方暮らし」のネガティブイメージ

- 20名全員（関心あり・行動ありの6名、関心なしの14名）にネガティブなイメージの背景などを聞いた。
- 「住宅」や「生活の楽しさ・面白さ」に関する回答の背景には自身の経験や親戚・友人から聞いた経験談があった。
- 東京圏で生まれ育った場合でも、親の実家や旅先での経験がイメージ形成に寄与する余地が大きいことがうかがえる。

	東京圏	非東京圏
関心あり・行動あり	<p><b>1A [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>父の実家がある長野県は、何を買うにも車で1時間くらい掛かり、結構不便だなという印象。今住んでいる所は、区内にショッピングセンターもあって、コンビニも近い。この生活に慣れると田舎は難しいかなと感じる。</li></ul> <p><b>1B [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>移動しづらいと思う。中高生くらいで車の運転ができないと大変だなと。地方出身の友人もそのような話をしていた。</li></ul> <p><b>1C [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>テレビや新聞ではいいことしか言わないからかもしれないが、地方暮らしにネガティブなイメージはない。</li></ul> <p><b>2A [女性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>遊びに行く所がないくらい。栃木県にある祖父母の家が集まったときとかに、都内ならいっぱいあるが、田舎だと限られていて、そんなに楽しめる所がないという話をした。</li></ul>	<p><b>3A [男性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>地元の青森は電車が少ないし、どこかに行くにしても車の移動が多いから、やっぱり車社会かなと思う。地方から都内・関東のイベントに車で来る人の話を聞くと、地方の人は車を持っているのが当たり前のイメージで、結構面倒なのかなと思う。</li></ul> <p><b>4A [女性]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>（地元の）青森は雪かきが大変で、周りも老人が多いので力仕事が必要なときに助けが呼べない。将来長く住むなら雪が降らない所が良い。</li></ul>

※ 関心なしの者の一覧については次ページを参照のこと。

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「地方暮らし」のネガティブイメージ

(前ページの続き)

	東京圏	非東京圏
関心なし	<b>5A [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・(転勤先の長野や祖母の家がある岐阜は) 交通の便が悪いイメージ。</li></ul>	<b>7A [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・遊べる場所が(地元の) 熊本には少なかったり、遠かったりする。今日はカラオケ、明日もカラオケみたいな感じになってしまう。こっち(東京圏)は電車で行ける。あっち(地元の熊本)は休日でも混んでいて、車で行くのがしんどい。</li></ul>
	<b>5B [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・東京に人が行ってしまい、地方は仕事が減ってしまうと思う。今年、三重県に行ったときにシャッター商店街を見て衰退を感じた。</li></ul>	<b>7B [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・母の実家(島根県)に行くたび、移動しづらい、かなり不便で、生活しづらいと感じる。</li></ul>
	<b>5C [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・元々、交通や買物がとても不便だと思っていたし、実際(ゼミ合宿で北海道の町に)泊まってみてそう思った。行く前はもうちょっと便利な所なのかなと思っていた。</li></ul>	<b>7C [男性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・きょうだいや地元(静岡県)の同級生から給料の話聞いて、都心の会社の給料と比較するとやはり低いなと感じた。</li></ul>
	<b>6A [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・地方は車がないと生活できない、車社会のイメージ。最寄り駅まで歩いて行けない、駅と駅が離れている、電車が少なくてすぐ来ないと感じる。地方転勤の可能性のある友人から、車の免許は必須という話を聞いた。</li></ul>	<b>8A [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・こっち(東京圏)に来てから、実家(栃木県)から最寄り駅まで車で10分くらいかかるのはかなり不便な方なんだと思った。歩いて行ける距離に店がないのも不便だったんだと感じた。そういうところが生活しにくい。</li></ul>
	<b>6B [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・富山に旅行に行ったとき、電車が1時間に1本しかないというのを実際に体験して、ここに住むのは大変だなと感じた。</li></ul>	<b>8B [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・実家(滋賀県)に帰省して友人と遊ぶとき、観光地を巡ろうとするとやっぱり車がいる。車でも琵琶湖の反対側まで1時間以上かかったりする。東京だと電車ですぐ行けて、大体東京駅から高速バスが出ている。</li></ul>
	<b>6C [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・友人が長野の田舎の方で働いていて、そもそも外から働きに来る人が多くないので、年配の方からは「外から来たんだ」みたいな感じの反応をされることがあると聞いた。</li></ul>	<b>8C [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・地元(兵庫県)で話を聞いたり、物件情報サイトで最寄り駅までの所要時間を見ると、交通の便が悪く、住みにくいとを感じる。</li></ul>
	<b>6D [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・高知県にある祖父母の家やSNSで見聞きしたことから。娯楽が少ないなどの話は山ほど聞く。上京してきた友人は、欲しいものがすぐには買えずと感動していたし、(友人の地元だと)電車で2時間かけて県庁所在地まで行かないと買えないと言っていた。</li></ul>	<b>8D [女性]</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・(岐阜県の)実家が本当に田舎の方で、最寄り駅まで徒歩30分以上かかる。電車は1時間に1本来ない。バスも本数がなくて、使う気にならない。</li></ul>

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「地方移住」への関心・行動

- 20名全員（関心あり・行動ありの6名、関心なしの14名）に関心の背景などを聞いた。
- 移住先として思い浮かべる地域は指定都市から町村部まで様々であることがうかがえる。
- 「地方移住」に向けた行動の実態も、具体的な引っ越し予定がある者、家族とともに移住を検討している者、一時的な情報収集にとどまる者、移住を当面断念した者など様々であった。

	東京圏	非東京圏
関心あり・行動あり	<b>1A【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・（長野での）田舎暮らしを将来もう一度経験してみたいと思い「やや関心がある」と回答。</li><li>・企業説明会に参加した。その後、志望先が定まってきたので、長野の企業はお断りした。東京の給料に比べるとちょっと足りない。父からのアドバイスもあり、今は東京で経験を積むことにした。</li></ul>	<b>3A【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・地元の青森や何回か行ったことがある沼津、あとは神奈川の自然豊かで電車が通っているくらいの静かな町をイメージして「やや関心がある」と回答。</li><li>・親の介護が必要になったときを考えて、その地域で今の仕事ができるか調べた。</li></ul>
	<b>1B【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・来年から大阪の企業に就職するので「関心がある」と回答。</li><li>・関心があるというより引っ越さないといけない状況にある。軽く自分で調べたり、友人に聞いたり、就職のことを含めて家族に相談したりした。</li></ul>	<b>4A【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・愛知、仙台、盛岡、秋田、和歌山を想定して「やや関心がある」と回答。愛知は母の薦め。東北は地元の青森より雪の少ない地域。和歌山はパートナーの実家がある。</li><li>・（移住に向けて）母やパートナーと話している。特定の地域に思い入れはないので、移住支援金で絞り込んでから子育て支援や交通機関のアクセスなどを調べている。</li></ul>
	<b>1C【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・村や小さな町を想像して「関心がある」と回答。</li><li>・人口密度が高い所にいるのが怖くなり、東京の近郊で近すぎない栃木や茨城の就職情報や住宅情報を調べた。就職情報は同じ職種で探した。その後、コロナ禍が落ち着いてきて、次の異動先も都内の予定になったので、地方に行くのは不都合があると思っている。</li></ul>	
	<b>2A【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・祖父母の家がある栃木県を思い浮かべて「やや関心がある」と回答。</li><li>・大学のレポートをまとめるときに、地方の就職について調べたり、公務員の人に話を聞いたりした。</li></ul>	

※ 関心なしの者の一覧については次ページを参照のこと。

### 3. 2. 2. 定性調査の結果詳細

#### 「地方移住」への関心・行動

(前ページの続き)

	東京圏	非東京圏
関心なし	<b>5A【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 転勤先の長野や祖母の家がある岐阜をイメージして「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ 良いイメージはもっているが、実際に自分が移住するイメージは湧かない。今の会社は転勤ばかりで落ち着けないというもある。もう少し先になれば変わるかなと思う。</li></ul>	<b>7A【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ (地元の熊本に) 今更戻っても、という感じで「全く関心がない」と回答。</li><li>・ ほかの地方はそもそも知らないし、またゼロからのスタートになってしまうので、そこまでして行きたくはない。</li></ul>
	<b>5B【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 母の実家がある長野をイメージして「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ 長野駅から車で数十分かかるような遠い所のイメージ。</li></ul>	<b>7B【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 東京圏の付近ではない不便な所というイメージで「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ そういう(不便な)所に住むのは勇気がいる。</li></ul>
	<b>5C【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ゼミ合宿で行った北海道の町と元々のイメージから「全く関心がない」と回答。</li><li>・ 実際、野生動物が多くて危ない、嫌だと思った。</li></ul>	<b>7C【男性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ (移住先として) 想像した地域は特にないが、「全く関心がない」と回答。</li><li>・ 貯金もないし、引っ越し費用が高くなるので、(地元の静岡県に) 戻りたいという気持ちもそこまでない。</li></ul>
	<b>6A【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 家族が東京圏にいるので「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ 都内など、交通アクセスが整った生活の方が不便なく暮らしやすいと思う。</li></ul>	<b>8A【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 実家がある栃木や行ったことがある東北地方を思い浮かべて「全く関心がない」と回答。</li><li>・ 知り合いが少ないので寂しくなりそう、交通の便が悪そう、そんなに良い企業がなさそうといったところが大きい。</li></ul>
	<b>6B【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 母の実家がある茨城と旅行に行った富山をイメージして「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ 自転車も乗れないし、スーパーやお店が都会のようにあるわけでもないの、そっち(地方)に住むとしたら今のように暮らせない。</li></ul>	<b>8B【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地元の滋賀県をイメージして「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ 一番はこっち(東京圏)の仕事に満足しているので、結婚も予定していて、相手もこっちで仕事をしていて出社が必要なのであまり興味がない、離れると大変、みたいなところ。</li></ul>
	<b>6C【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 漠然と東北とかをイメージして「全く関心がない」と回答。</li><li>・ 地方移住というものを具体的に想像できる段階にいない。結婚とかして子どもが生まれて、ライフステージが進んでいってから、どこに自分の根を張るかといったイメージが強い。</li></ul>	<b>8C【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 都心で暮らしたいので「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ やってみたい仕事の求人が東京圏に多いので、できれば東京圏で暮らしたい。</li></ul>
	<b>6D【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 祖父母の家がある高知県やSNSで見たものから「全く関心がない」と回答。</li></ul>	<b>8D【女性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 全然分からない地域に行く想定で「あまり関心がない」と回答。</li><li>・ 環境を変えたいと思うことがそこまでない。一人か一人じゃないか、知っている人がいるかないかは大事。地元の岐阜なら帰っても良いかなと思う。</li></ul>



## 4. 本件調査の結果



## 4. 本件調査の結果

- 本件調査では、東京圏に在住する若年層を対象に、人口移動の動向と、その背景にある人々の意識等を調査・分析するため、定量調査（アンケート調査）を実施し、その結果を踏まえて定性調査（インタビュー調査）を実施した。
- 定量調査の結果から、東京圏在住の20代の地方移住への関心は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行等を経て若干低下したものの、依然として約4割が地方移住に関心を持ち、そのうち約4割が地方移住に向けて行動しているといえる。
- 地方移住に関心を持ち、行動している層では、いくつかの属性に加え、東京圏への移動経験、農山漁村地域体験、帰省の有無等の傾向が全体の傾向とは異なっていた。こうした地方との関わりの在り方が地方移住への関心等に影響していると考えられる。
- 定性調査の結果から、定量調査の回答の背景を整理した。20の事例から、地方との関わりの在り方の多様性と、地方移住への関心等への影響について理解を深めることができる。

